アルコール検知器

チュウケン
酎検ハチ公

取扱説明書

【お願い】

製品を使用する前に、この取扱説明書をお読みください。使用する際の注意事項が記載されています。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、大切に保管してください。
専用ソフトウェアは、弊社ホームページからダウンロードしてください。（３ページを参照）

スマートフォンアプリを使用する場合、管理者が行う FTP サーバーの設定、測定者の登録、ソフトウェアの設定、及び受信したデータを確認・管理する方法については、「管理者用 取扱説明書」で説明しています。説明書は、弊社ホームページからダウンロードしてください。（３ページを参照）

株式会社 レッツコーポレーション

2026/08 Ver3.00

目　次

１．はじめに 3
１－１．【重要】使用目的に関するご注意 3
１－２．安全上の注意 4
１－３．構成品 8
１－４．各部の名称 8
２．本体側の準備 9
２－１．充電方法 9
２－２．マウスピース・ストローの接続 9
２－３．電源のオン・オフ 9
３．本体のみで運用する場合 10
３－１．測定【プレシジョン(精密)モード】 10
３－２．測定結果の説明 11
３－３．測定結果の確認 11
３－４．本体の設定画面 11
４．パソコンに接続して測定するまでの準備 13
４－１．準備 13
４－２．ソフトウェアのインストール 13
４－３．測定者の登録 15
４－４．カメラの設定 20
５．パソコンに接続して測定する 21
５－１．測定手順 21
５－２．測定結果について 23
６．管理者メニュー 24
６－１．管理者メニュー画面 24
６－２．システム設定 25
６－３．アルコール検知設定 26
６－４．ユーザー情報 27
６－５．車両の登録 28
６－６．状態リスト 29
６－７．検査確認 30
６－８．エクスポート 31
６－９．ログ表示 33
６－１０．終了する場合 33
７．遠隔で運用するための準備(Bluetooth 接続で使用する) 34
７－１．受信側機器の設定 34
７－２．アプリのインストール 34
７－３．Bluetooth 接続 36
７－４．アプリの初期設定 38
８．アプリを使って測定する 39
８－１．測定して送信する 39
８－２．測定結果について 40
８－３．測定履歴の確認 41
８－４．アプリを終了する場合 41
９．Ｑ＆Ａ 41
10. 点検について 43
11. センサーの交換・校正について 43
12. 仕様 43

１．はじめに

アルコール検知器『酎検(チュウケン)ハチ公』をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
アルコール検知器(以降、本製品)は、息を吹きかけるだけでアルコールが体内に残っているかを測定する機器です。車両を運転する人の酒気帯びの有無をチェックすることができます。

■本製品の特長
・息を吹きかけるだけで、呼気中のアルコール濃度を測定することができます。
・息の吹き込み部(マウスピース)が交換して使用できるため、衛生的に運用できます。
・測定結果は、履歴画面で確認できます。
・リチウムイオン電池が内蔵されており、USBケーブルで充電して使用できます。
■パソコンに接続して使用することで、より便利に活用できます。
・画面表示に従って簡単に測定できます。
・測定結果は、アルコール濃度値に加え、状態を色分けして表示します。
・管理者は、CSV形式で編集した測定者データと写真データを紐付けして、測定者リストを作成します。
・管理者は、各測定者の測定履歴を確認することができ、結果をCSV形式で出力できます。
■スマートフォンアプリを活用することで、より便利に使用できます
・本製品とスマートフォンをBluetooth接続後、専用アプリを使って測定して、結果を送信します。
・アプリを使って測定中に写真を撮影することで、証拠を残します。
・アプリを使って測定したデータは、管理者が設定したFTPサーバーへ送信します。
・管理者は、FTPサーバーに送信された測定データの確認・保管ができます。

■スマートフォンアプリを使用する場合の管理者が行う設定・操作について
管理者行うFTPサーバーの設定作業、測定者の登録、ソフトウェアの設定、及び受信したデータを確認・管理する方法については、別紙の「管理者用 取扱説明書」で説明しています。

■「専用ソフトウェア」と「管理者用 取扱説明書」は、製品紹介ページからダウンロードします。
https://lets-co.jp/producs/chuken_hachikou.html
ダウンロードしたファイル(ZIP形式)を、デスクトップに解凍します。解凍時にパスワードが要求されますので、パスワード(付属の取扱説明書のP.3に記載)を入力して、[OK]をクリックして解凍します。

１－１．【重要】使用目的に関するご注意

■運転可否の判断について
道路交通法第65条第1項には、「何人も、酒気を帯びて車両等を運転してはならない。」と遵守事項が定められています。本製品の測定結果は飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であって、運転の可否を判断するものではありません。測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行って良いか否かの判断に対して、本製品の製造者および販売に携わる関係者は一切責任を負いません。

■センサーの寿命、機器の校正について
本製品のセンサーは使用によって劣化するものであり、半永久的に使用できるものではありません。
センサーの特性上、製造後３年間または５万回の使用でセンサーが寿命となり、精度が保てなくなるため使用できません。
継続してご使用いただく場合、センサー交換、かつ機器の校正が必要です。センサー交換及び校正は弊社にて行いますので、本書裏面に記載のカスタマーサービス宛に連絡してください。

■アルコール測定値について
呼気には個人差があります。飲食・体調・体質・時間帯等によって体内から発生するガスや薬の服用等により、本製品が検知する場合があります。ご理解の上でご使用ください。

１－２．安全上の注意

本製品を操作する前に本書をよくお読みください。

●安全に正しくお使いいただくために

本書および本製品の表示では、製品を安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次の用になっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■表示の説明

誤った取り扱いをしたときに生じる危害、障害の程度を区分し説明します。

警告	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容を示しています。
注意	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「損傷を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。
お願い	この表示を無視して，誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。

■図記号の説明

お守りいただく内容の種類を絵記号で区分し説明しています。

	⃠記号は、してはいけないこと「禁止」を示します。
	●記号は、しなければならないこと「指示」を示します。
	△記号は、注意を促す内容を示します

■電源について

警告	
	●家庭用電源以外の禁止 AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	●電源アダプタの使用 専用の電源アダプタ以外は絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	●電源アダプタの取扱注意 電源アダプタ・ケーブルを傷つけたり、分解、加工、無理に曲げる、引っ張っる、ねじる、束ねて使用しないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると損傷し、火災・感電の原因となります。
	●ぬれた手での操作禁止 ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	●たこ足配線の禁止 分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

■取り扱いについて

警告
●車両の運転や機械の操作の最中に測定しない 注意が散漫になり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。 車両の運転中に本製品を使用したことに起因する事故の責任に対して、当社は一切の責任を負いません。
●改造の禁止 本製品を分解・改造しないでください。故障・感電の原因となります。
●ぬらすことの禁止 本製品に水が入ったり、ぬらさぬようにご注意ください。故障・感電の原因となります。
●本製品に衝撃をあたえない 本製品に衝撃を与えないでください。故障・感電の原因となります。

お願い	●食事、喫煙、オーラルケア用品を使用した直後に測定しないこと 本製品は、呼気中のアルコール濃度を測定するため、お酒を飲んでいなくてもアルコール成分を含んだ食品・飲料や、においを含んでいるものを口にした後は、アルコールを検出する場合があります。 例として、発酵食品、粕漬け、果物、洋酒入りの菓子、甘酒、ノンアルコールビール、栄養ドリンク、たばこ、マウスウォッシュ(洗口液)、薬などが該当します。 その場合、水でうがいをする、もしくは 20 分以上経過してから、測定してください。 ●飲酒中や直後の検査は避けてください。口腔内にアルコールが残っていると非常に高い値が測定されます。 ●アルコール成分以外の一酸化炭素、揮発成分、化学物質(例えば喫煙)に反応して、アルコールを検出する場合があります。その場合、20 分以上経過してから、該当物質の発生しない場所で測定してください。

■使用・保管・お手入れについて

注意
●次の場所で使用しないこと 湿度の高い場所(風呂場や加湿器のそば)、火気のそば(熱器具等の発熱するもの)、直射日光・高温の場所、油とびや湯気の当たる場所(調理台のそば)、使用温湿度範囲(0～45℃、30～90%RH)以外の場所、 火災・故障の原因になることがあります。
●次の場所に保管しないこと 直射日光の当たる場所、空調機器の近く、温度や湿度の変化が大きな場所、保管温湿度範囲(0～45℃、30～90%RH)以外の場所、車両の内部、湿度の高く水のかかる場所、ほこりが多い場所、振動の多い場所、気化した薬品が充満した場所や薬品に触れる場所、強い磁界を発生する装置などが近くにある場所、アルコール類が置かれている場所、芳香剤・たばこ等の強いにおいのする場所
●汚れは柔らかい布で拭くこと 本製品が汚れた場合、必ず電源を切ってから、少量の水または中性洗剤を湿らせた柔らかい布で拭いてください。熱湯、揮発性溶剤(アルコール、シンナーなど)を使用しないでください。表面を損傷する恐れがあります。

お願い	●専用の梱包箱に入れて保管すること 本製品を長期間使用しない場合は、電源を切って、専用の梱包箱に戻して保管してください。

■こんなときには

警告
●発煙への対処 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに本製品の電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
●水が本製品の内部に入った場合の対処 万一、内部に水が入った場合は、本製品の電源アダプタをコンセントから抜いて、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、故障・感電の原因となります。
●電源アダプタ、コードが傷んだ場合の対処 電源アダプタ、コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに本製品の電源アダプタをコンセントから抜いてご購入店か弊社に修理をご依頼ください。

■その他のご注意

注意
●雷のときの注意 雷が激しいときは、電源アダプタをコンセントから抜いてください。万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、電源アダプタ及びケーブルに触れないようにしてください。
●電源ケーブルの清掃 コンセントとソケットの間のほこりは定期的に（半年に１回程度）に取り除いてください。 放置しておくと、火災・感電の原因となることがあります。
●長期間ご使用にならないときの注意 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。 また、長期間ご使用しないとバッテリー残量が少なくなっています。充電してからご使用ください。

●Bluetooth 機能をご使用の場合のお願い

■周波数について

本製品の Bluetooth 機能は、2.4GHz 帯の 2.40GHz から 2.48GHz までの周波数を使用します。変調方式は FH-SS 変調方式です。与干渉距離は約 10m 以下です。移動体識別装置の帯域が回避することはできません。

■Bluetooth について

・本製品の Bluetooth 機能は日本国内規格に準拠し、認定を取得しています。

・Bluetooth 機器が使用する 2.4GHz 帯は、様々な機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth 機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。

・通信機器間の距離や障害物、Bluetooth 機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■Bluetooth ご使用上の注意

本製品の Bluetooth 機能の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業･科学･医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、弊社までお問い合わせください。

【Bluetooth 接続についてのお知らせ】
・本製品１台につき、スマートフォンは１台で接続してください。複数のスマートフォンで Bluetooth 接続を行わないでください。
・本製品はすべての Bluetooth 対応スマートフォンとの接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth 対応スマートフォンとの接続は保証できません。
・無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth 通信を行う際はご注意ください。
・Bluetooth 通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・スマートフォンの電源を切ると、本製品とのペアリング接続が切断されます。スマートフォンの機種によっては、再起動してもペアリングが切断されたままの場合があります。その場合、再度ペアリングをしてください。
・Bluetooth 接続を使用すると、スマートフォンのバッテリーは通常より多く消費されます。

●アプリ使用時の注意事項

・アプリのバージョンの違い、OS のバージョンの違いまたは端末の違いにより、操作方法が説明と異なる場合があります。またアプリの更新等により、機能やレイアウトが変更する場合があります。
・OS のバージョンが適合していても、全てのスマートフォンでの動作は保証できませんのでご了承ください。
・アプリのダウンロードや測定データを送信する際、データ通信量が多くなり、通信料が高額になります。このため、Wi-Fi 環境下での使用、またはデータ定額サービスのご利用を強くおすすめします。
・アプリのサービスを変更する場合、当社ホームページにて通告します。ご了承ください。
・本書は、2024 年 7 月 30 日時点で公開されているアプリの動作について説明しています。

●免責事項について

・本製品の測定結果は飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であって、運転の可否を判断するものではありません。測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行って良いか否かの判断に対して、当社は一切責任を負いません。
・地震・雷・風水害などの天災および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・「取扱説明書」（本書）の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、一切責任を負いません。
・本書に記載されている付属品以外の機器の接続やソフトウェアの使用により、誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
・事故や本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、本製品に登録されたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●商標について

・Android および Android ロゴ、Google および Google ロゴ、Google Play および Google Play ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
・Apple、Apple のロゴ、iPad、iPhone、Safari は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
・App Store は、米国およびその他の国や地域で登録された、Apple Inc.のサービスマークです。
・Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, INC.の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
・IOS は、Cisco の米国およびその他の国の登録商標であり、Apple Inc.がライセンスに基づき使用しています。
・Microsoft、Windows、またはその他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
・QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
・Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
・本書に記載されているその他の製品名、会社名は、各社の登録商標、または商標です。

●その他のご注意

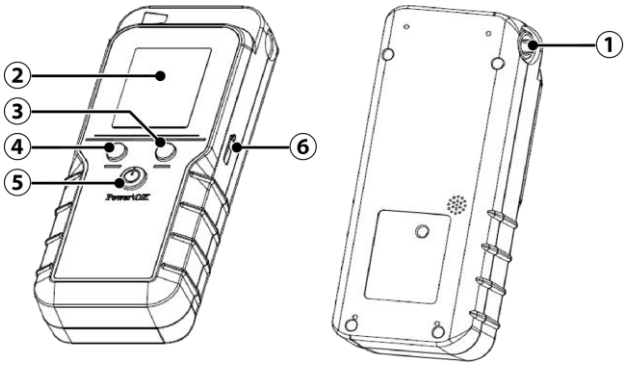
・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
・本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。

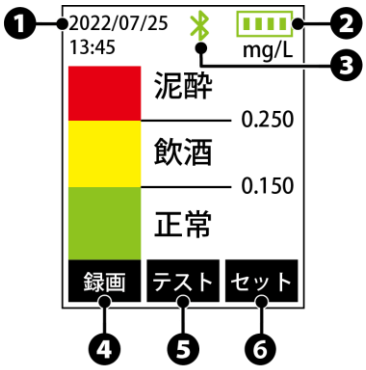
１－３．構成品

万一、不足や損傷している場合は、お手数ですがお買い上げの販売店または弊社へご連絡ください。

検知器本体×１	USB ケーブル×１	USB 電源アダプタ×１	マウスピース①×２	マウスピース②×４

１－４．各部の名称





① 通気口：マウスピースを接続します
② 液晶画面：カラーで測定値を表示します
③ 右ボタン：設定画面を開きます
④ 左ボタン：履歴画面を開きます
⑤ 中央ボタン：【長押し】電源のオン/オフ
【短押し】測定開始
⑥ microUSB 端子：USB ケーブルを接続して充電・通信を行います

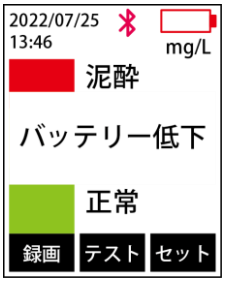
【メイン画面の説明】
❶ 日付時刻
❷ バッテリー残量
❸ Bluetooth 接続　：緑：接続／赤：切断
❹ 左ボタンの操作　：測定履歴の確認
❺ 中央ボタンの操作　：測定開始
❻ 右ボタンの操作　：設定画面を表示

２．本体側の準備

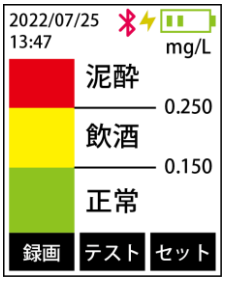
測定する前のアルコール検知器本体の準備する内容です。

２－１．充電方法

【メモ】お買い上げ後初めて使用する場合、または長期間ご使用していない場合、バッテリー残量が少ないため充電してからご使用ください。



充電してください



：充電中

バッテリー残量は、画面右上側のアイコンで確認できます。電池アイコンが赤色表示になったら、充電してください。

「バッテリー低下」と表示されている場合、バッテリー残量が非常に少ないため、すぐに充電をしてください。正確に測定できなくなります。

microUSB 端子に USB ケーブルを接続します。
USB ケーブルに、USB 電源アダプタを接続し、充電をします。

２－２．マウスピース・ストローの接続

測定時に、マウスピースを通気口に接続します。
保管時は、マウスピースを取り外してください。
また、直径 12㎜ のストロー※でも代用できます。
【ご注意】マウスピースを消毒液で除菌後に測定すると、アルコールが測定される場合があります。その際、水洗いをして、水分を十分に拭き取ってからご使用ください。

※ストローを使用する場合、プラスチック製、内径 12㎜、長さ 5～8cm のストレート型ストローをご使用ください。

２－３．電源のオン・オフ

中央ボタンを「長押し」すると、電源がオンになり、液晶画面が表示されます。

電源を切る場合、中央ボタンを「長押し」します。

【メモ】３分間何も操作をしないと、
自動で電源がオフになります。

３．本体のみで運用する場合

アルコール検知器本体のみ(パソコンを使用しない)で使用する場合の手順です。

【重要】測定時の注意事項
・測定する前に水でうがいしてください。直前の飲食物の影響により、検知する可能性があります。
・測定後、次の人が測定するまでの間隔を空けてください。未検出(0.000mg/L)の場合、30 秒以上の間隔を空けてください。0.500mg/L 未満のアルコールが検出された場合、２分以上の間隔を空けてください。0.500mg/L 以上のアルコールが検出された場合、５分以上の間隔を空けてください。
・測定値の履歴を残す場合、「プレシジョンモード」で測定してください。
・測定後、マウスピースは、水を含ませた布で拭き取り、その後、水分を拭き取ってください。

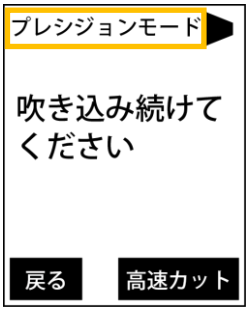
３－１．測定【プレシジョン(精密)モード】

プレシジョン(精密)モードで、呼気中のアルコール濃度を測定します。

【ご注意】測定モードについて、本製品の測定方法は、「高速テストモード」と「プレシジョン(精密)モード」の２種類ありますが、「プレシジョン(精密)モード」測定してください。
「高速テストモード」は、呼気中のアルコール値は表示されませんので、使用しないでください。

【重要】測定値の履歴を残すためには、「プレシジョンモード」で測定してください。

1. 電源を入れてから、中央ボタンを押します。
測定画面が表示されます。



2. 「プレシジョンモード」と表示されていない場合、右ボタンを押して切り替えます。

3. マウスピースに口をつけて息を吹き続けます。
「ピィー」と音が鳴っている間(約５秒間)、「カチィ」と音がするまで息を強く吹き続けます。

4. 測定結果が表示されます。
続けて測定する場合は、右ボタンを押し、
測定を終える場合は、左ボタンを押します。

※「吹き込みが中断しました」と表示された場合、吹く息が弱い、または短いため測定できません。
息を強く吹き直してください。

３－２．測定結果の説明

【ご注意】呼気中のアルコール濃度(BrAC)の測定結果は、３段階の色で表示されます。
たとえ緑色で表示されていても、測定値が「0.000」でない場合、呼気中からアルコールが検出されています。車両等を運転しないでください。

【緑色】 0.000～0.149 mg/L です。	【黄色】（音が鳴ります） 0.150～0.249 mg/L です。	【赤色】（音が鳴ります） 0.250 mg/L 以上です。

【メモ】0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。

３－３．測定結果の確認

測定結果を確認することができます。

【重要】安全運転管理者は、運転者の酒気帯びの有無を確認・記録し、１年間の記録の保管が必要です。さらに 2023 年 12 月 1 日から運転者の酒気帯びの有無を、目視およびアルコール検知器を用いて確認・記録し、１年間保存することが義務化されます。

1. 左ボタンを押します。
履歴画面が表示されます。

2. 左図はプレシジョンモードで測定した場合の履歴です。測定値が表示されます。

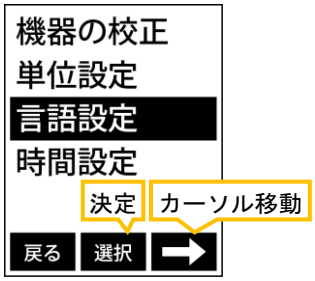
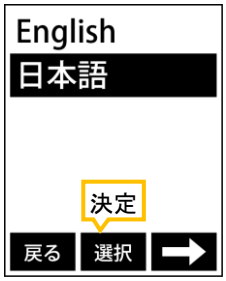
3. 履歴を切り替える場合、左・右ボタンを押して切り替えます。
4. 履歴画面を終了する場合、中央ボタンを押します。

３－４．本体の設定画面

日付・時刻の調整、測定単位の設定、及び表示言語の設定を行うことができます。
設定画面内に「機器の校正」項目がありますが、保守用の設定項目です。操作しないくだい。

３－４－１．表示言語の設定

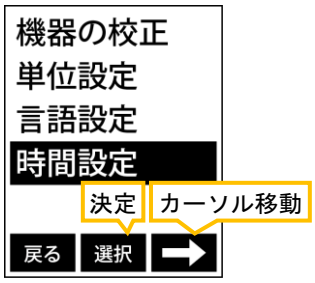
画面に表示する言語(日本語・英語)を変更できます。

		
1. 電源を入れてから、右ボタンを押します。設定画面が表示されます。	2. 右ボタンを押して、[言語設定]にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。	3. 右ボタンを押して、設定する言語にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。

３－４－２．日付・時刻の調整

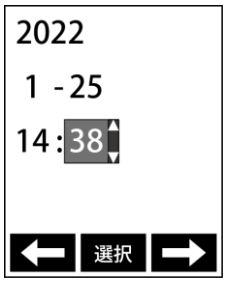
正確な測定記録を残すため、日付時刻を合わせておきます。

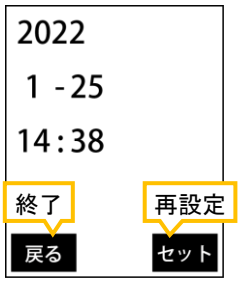
【メモ】本製品をパソコンと接続して使用する場合、ソフトウェア側から日付時刻を自動で調整できます。詳細は、「6-3. アルコール検知設定」の[検知機時刻合わせ]を参照してください。

<table>
<tr>
<td>
1. 電源を入れてから、
右ボタンを押します。
設定画面が表示されます。</td>
<td> 

2. 右ボタンを押して、[時間設定]にカーソルを合わせ、
中央ボタンを押します。</td>
<td>

3. 時刻設定画面が表示されます。右ボタンを押します。</td>
</tr>
<tr>
<td>

4. 「年」を変更できます。
右・左ボタンを押して、変更できます。
中央ボタンを押すと決定し、
「月」の変更に移動します。</td>
<td> 

5. 手順４の操作を繰り返して、
「月」「日」「時」「分」の順で変更できます。</td>
<td> 

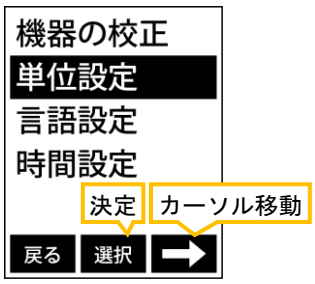
6. 「分」まで設定すると、上図様の画面になります。
左ボタンを押して、設定を終了します。</td>
</tr>
</table>

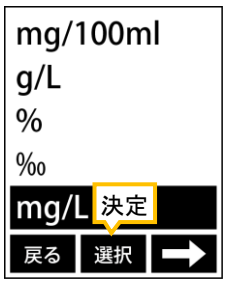
３－４－３．測定単位の設定

測定単位を変更できます。通常は「mg/L」（道路交通法の酒気帯び運転の基準値単位）を使用します。

「mg/L」とは、「ミリグラムパーリットル」と読みます。

「0.1mg/L」の場合、呼気１リットル中に、0.1mg(0.0001g)のアルコール濃度が含まれています。

<table>
<tr>
<td>
1. 電源を入れてから、
右ボタンを押します。
設定画面が表示されます。</td>
<td> 

2. 右ボタンを押して、[単位設定]にカーソルを合わせ、
中央ボタンを押します。</td>
<td> 

3. 右ボタンを押して、設定する単位にカーソルを合わせ、
中央ボタンを押します。</td>
</tr>
</table>

４．パソコンに接続して測定するまでの準備

本製品の最大の特長として、パソコンに接続して使用することで、データ管理ができます。

４－１．準備

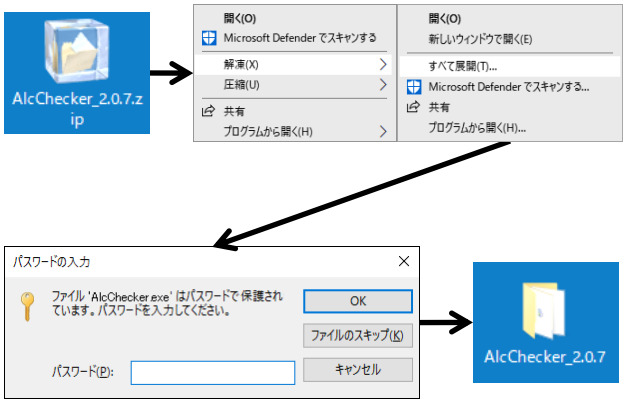
専用ソフトウェアをインストールする前に、次の機材やデータをご用意してください。

・Web カメラ付きの Microsoft Windows 10/11 のパソコンで、接続可能な USB 端子があること。
　【推奨性能】CPU：Intel® Core™ i3 以上、RAM メモリ：4GB 以上、Web カメラ：1280×720 以上、
　Web カメラ無しでも測定できますが、撮影記録が残りません。
・推奨モニターサイズ：1366×768、1280×720(HD サイズ)
　1920×1080(FHD)サイズでも使用できますが、画面が左上側に表示され、右下側に余白が生じます。
　[スタート]→[設定]→[ディスプレイ]から、ディスプレイの解像度を調節してください。
・表計算ソフトがインストールされていること(CSV 形式のファイルを編集します)
・測定者の画像ファイル(160×160～480×480 ピクセル程度、JPG 形式)

４－２．ソフトウェアのインストール

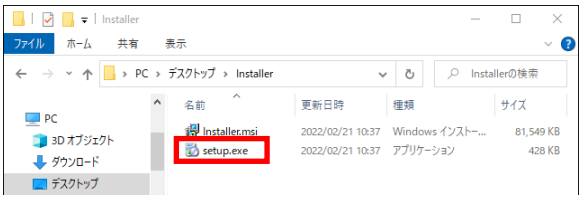
専用ソフトウェアを、弊社のホームページからダウンロードし、インストールします。

【ご注意】専用ソフトウェアは、ウイルス対策ソフトの影響により、ダウンロードできない場合があります。その際は、セキュリティの設定の変更することで改善する場合があります。

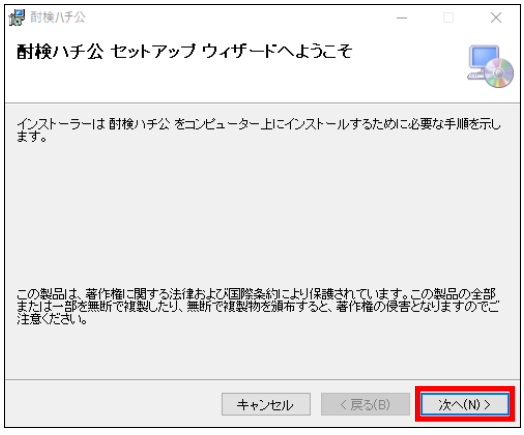


1. 「専用ソフトウェア」を、以下の本製品紹介ページ(下部)からダウンロードします。
https://lets-co.jp/producs/chuken_hachikou.html

2. ダウンロードしたファイルを、[解凍]または[すべて展開]をします。解凍(展開)時にパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

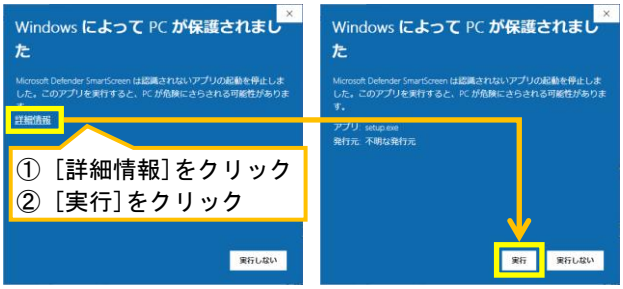


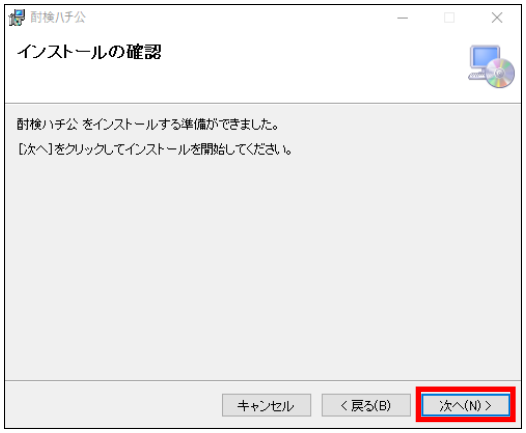
3. 解凍したフォルダー内の[Setup.exe]を、ダブルクリックします。



4. 耐検ハチ公 セットアップウィザード画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

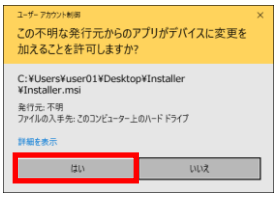
【メモ】「Windows によって PC が保護されました」と画面に表示された場合

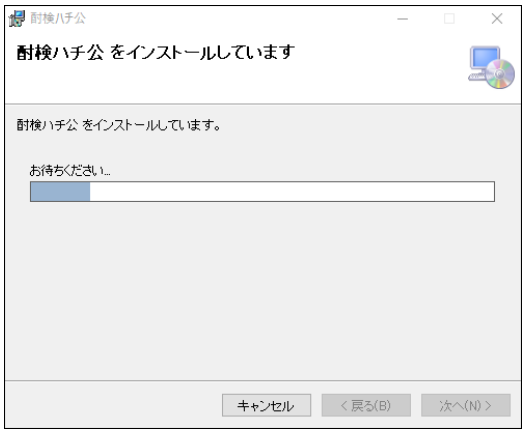




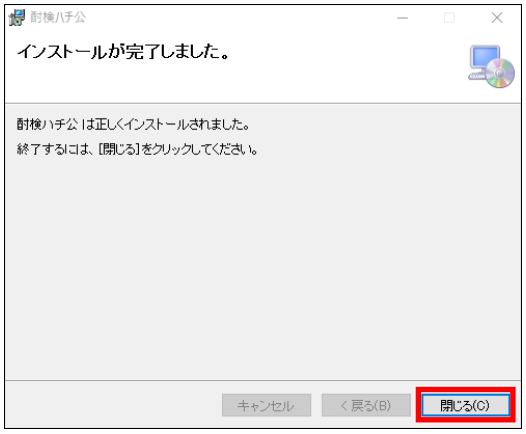
5. 「インストールの確認」画面が表示されます。
[次へ]をクリックします。

6. ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。





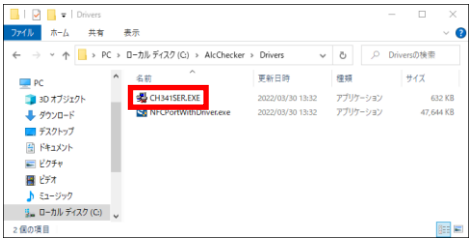
7. インストール中です。
しばらくお待ちください。



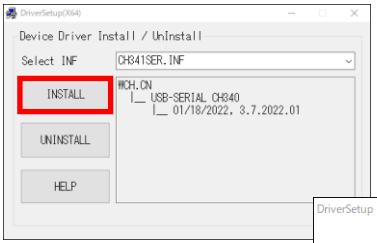
8. インストールが完了しました。
[閉じる]をクリックします。

デスクトップ上に、[耐検ハチ公]の
ショートカットアイコンが生成されます。

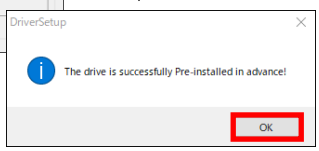
■次に、ドライバーをインストールします。



1. エクスプローラーから、
「C:¥AlcChecker¥Drivers」を開きます。
2. [CH341SER.EXE]をダブルクリックします。
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。



3. [INSTALL]をダブルクリックします。
ドライバーのインストールを開始します。
4. インストールを終えると、左図の画面が表示されます。[OK]をクリックします。

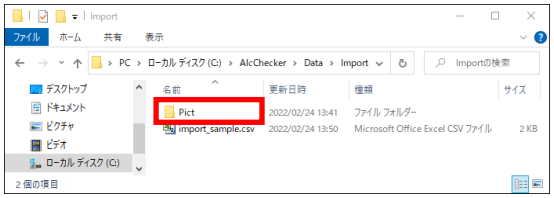


４－３．測定者の登録

本体とパソコンを接続後、管理者メニュー画面を開き、測定者の登録を行います。

４－３－１．測定者のリストを編集する

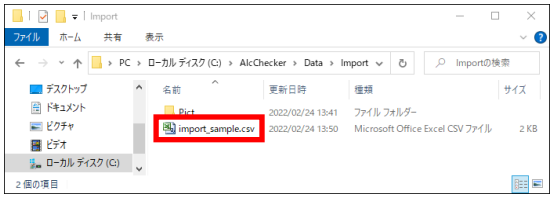
測定者のリストを作成します。測定者の写真画像ファイル(JPG 形式)をご用意ください。
写真ファイルが無い場合、識別用として任意のイラスト・写真(例：動物)(JPG 形式)をご用意ください。



1. エクスプローラーから、
「C:¥AlcChecker¥Data¥Import」を開きます。

2. [Pict]ファイルを開きます。

3. サンプルデータとして、１枚の画像ファイルが保存されています。
この場所に、測定者の画像を保存します。
画像ファイルは、「ID 番号_氏名.jpg」です。
次手順の CSV ファイルの編集時に、ID と画像ファイル名を一致させます。
画像ファイルを置いたら、前の画面(Import)に戻ります。



4. CSV ファイルをダブルクリックして、
表計算ソフトを起動します。

5. サンプルとして１名のデータが記入されています。測定者の情報を追加・編集します。

	A	B	C
1	ID	氏名	画像ファイル名
2	777	レッツ太郎	C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥777_レッツ太郎_本社.jpg

6. よみがな・部署情報(大分類・中分類・小分類)を入れる場合、下図の様に列を追加します。
【メモ】よみがな・部署情報を登録すると、氏名検索・部署検索ができます。

	A	B	C	D	E	F	G
1	ID	氏名	よみ	大分類	中分類	小分類	画像ファイル名
2	777	レッツ太郎					C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥777_レッツ太郎_本社.jpg

7. 測定者の情報を入力します。[ID]、[氏名]、[画像ファイル名]等を入力します。
画像ファイル名の入力は、「C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥画像ファイル名」です。

	A	B	C	D	E	F	G
1	ID	氏名	よみ	大分類	中分類	小分類	画像ファイル名
2	152	伊藤 太郎	いとう　たろう	営業部	営業一課		C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥152_伊藤 太郎.jpg
3	161	佐藤 大輔	さとう　だいすけ	営業部	営業一課		C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥161_佐藤 大輔.jpg
4	162	山本 雅子	やまもと　まさこ	営業部	営業二課		C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥162_山本 雅子.jpg
5	163	小林 正雄	こばやし　まさお	開発部	ハード開発課		C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥163_小林 正雄.jpg
6	261	中村 裕子	なかむら　ゆうこ	開発部	ソフト開発課		C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥261_中村 裕子.jpg
7	262	鈴木 愛	すずき　あい	総務部	総務課		C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥262_鈴木 愛.jpg
8	263	川口 遥	かわぐち　はるか	総務部	経理課		C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥263_川口 遥.jpg
9	301	西本 賢一	にしもと　けんいち	製造部	製造課	1係	C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥301_西本 賢一.jpg
10	302	高橋 直樹	たかはし　なおき	製造部	製造課	2係	C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥302_高橋 直樹.jpg
11	303	マイク スミス	まいく　すみす	製造部	品質管理課	検査係	C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥303_マイク スミス.jpg

ID 番号　氏名　よみがな　部署名を入力　[画像ファイルの保存先]_[ファイル名]

8. CSV ファイルを、名前を付けて保存し、フォルダーを閉じます。

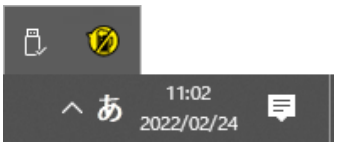
４－３－２．管理者メニュー画面を開く

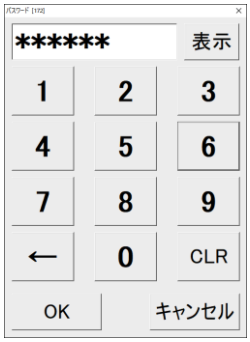
測定者の登録や設定を行う管理者メニュー画面を開きます。

1. Web カメラ付パソコンと本体を、付属の USB ケーブルで接続します。
   USB ケーブルを接続すると、本体に電源が入ります。

2. デスクトップ上の[酎検ハチ公]のショートカットアイコンをクリックして、ソフトウェアを起動します。
   (ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。)

3. 起動画面内の[検査開始]以外の場所をダブルクリックします。(または、画面右下側の アイコンをダブルクリックします。)





4. 管理者メニュー画面に入るパスワードを入力します。
   「123456」と入力し、[OK]をクリックします。

5. 管理者メニュー画面が表示されます。
   [ユーザー情報]をクリックします。
   ユーザー情報画面が開きます。

   次のページ以降の説明を参照して、
   測定者のリストを登録します。

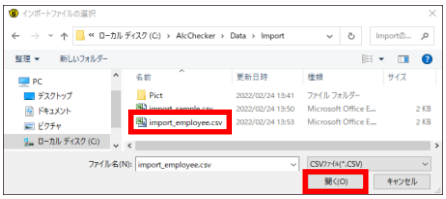
４－３－３．測定者のリストをインポートする

測定者のリストをインポートして、ソフトウェアに登録します。

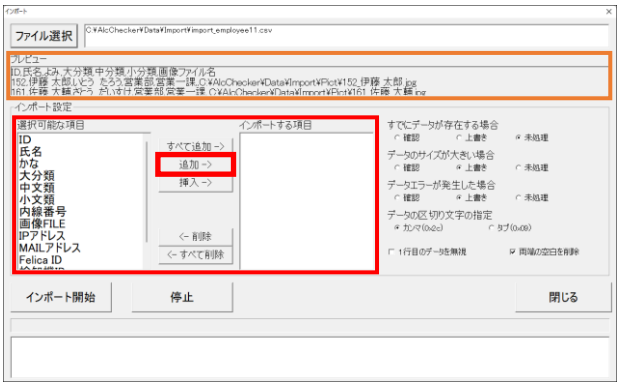
【メモ】インポート操作をする前に、4-3-1 項を参照して測定者のリストを作成してください。

1. ユーザー情報画面を開きます。
画面左上側の[インポート]を、クリックします。

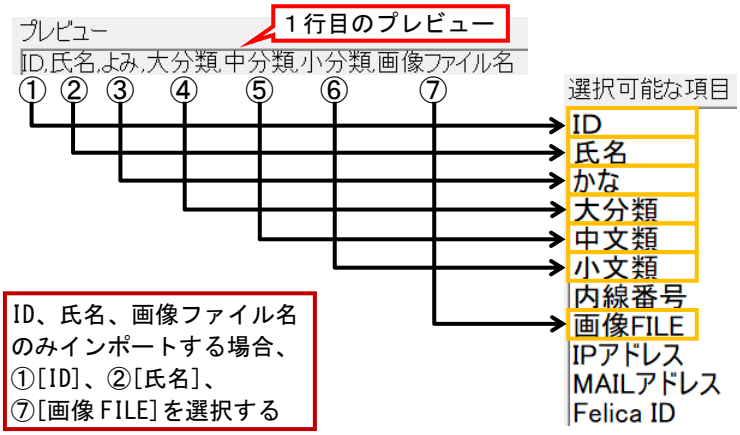
2. インポート画面が開きます。
画面左上側の[ファイル選択]を、クリックします。



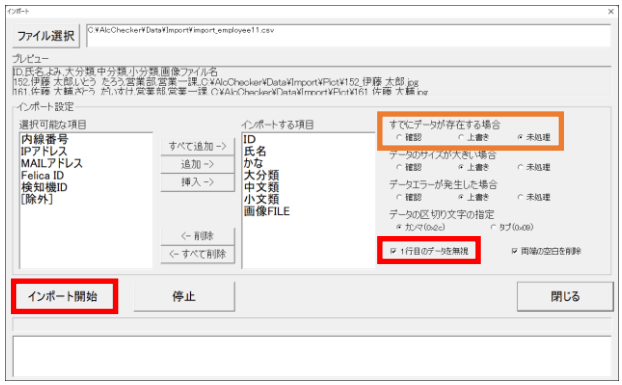
3. 「C:¥AlcChecker¥Data¥Import」を開き、
4-3-1 項で作成した CSV ファイルを選択し、
[開く]をクリックします。
ファイルが読み込まれます。



4. インポートする項目を順番に指定します。
１行目のプレビュー項目を参照しながら、
インポートする項目を、下図の丸番号順に選択します。



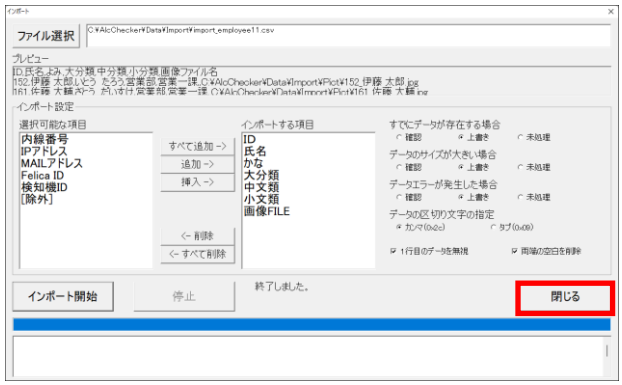
左図の様に、プレビューにある項目
①[ID]、②[氏名]、③[かな(よみ)]、
④[大分類]、⑤[中分類]、⑥[小分類]、
⑦[画像 FILE(画像ファイル名)]
の順に「選択可能な項目」を選択し、
[追加->]をタップして
インポートする項目欄に移動します。



5. １行目のデータを無視するに☑を入れます。
(CSV ファイルの１行目に項目名があるため)

また、既にインポートデータが存在している場合、上書きするかの設定をします。

確認後、[インポート開始]をクリックします。



6. インポートを開始します。
処理状態が表示されます。
終了後、[閉じる]をクリックします。

7. 登録者データが追加されます。

8. 登録リストを編集する場合、
対象者欄を選択(青色)して、右クリック、
または、上側のボタンをクリックします。
ボタン／ボックスの動作は、次の通りです。
・[追加]：リストを追加します。
・[編集]：選択者のリストを編集します。
・[削除]：選択者のリストを削除します。
・[全削除]：全リストを削除します。

9. [追加]または[編集]を選択、または
対象者の行をダブルクリックした場合、
左図の画面が表示されます。
・[ID(ID 番号)]・[氏名]を入力します。
・必要に応じて、[かな]・[部署情報]を入力します。
・[画像]は、写真ファイルを変更します。
・[カメラ]は、Web カメラに映した画像を、画像として登録します。
・[表示順序]は、検索時に上から表示される順番を設定することができます。
設定後、[OK]をクリックします。
【メモ】「アルコール検知器 ID」は、本体のシリアル番号(６ケタ)を指定して使用する場合に登録します。

10. [削除]または[全削除]を選択すると、確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、ユーザー情報が削除されます。
次に履歴情報削除の確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、履歴データが削除されます。

11. 登録を終える場合、
画面右上の[閉じる]をクリックします。
画面を閉じます。

12. 管理者メニュー画面に戻ります。
管理者メニューを終了する場合は、
[検査に戻る]をクリックします。

ソフトウェアを終了する場合は、
[システム終了]をクリックします。

４－３－４．インポートせずに測定者を登録する

インポート操作をしない方法で測定者を登録する方法です。１名ずつ登録します。

1. メニュー画面を表示後、
[ユーザー情報]をクリックします。

2. [追加]をタップします。
または、画面内を右クリックして、画面を表示させて、[追加]をクリックします。

3. ユーザー情報の登録画面が表示されます。
・[ID(ID 番号)]・[氏名]を入力します。
・[画像]は、写真ファイルを用意している場合、保存場所から選択します。
・[カメラ]は、パソコンのウェブカメラに映した画像を、画像として登録します。
・[部署情報]を選択します。設定しない(リストにない)場合、「- - -」を選択します。
入力後、[OK]をクリックします。

４－４．カメラの設定

Web カメラを使用する場合、撮影する Web カメラを選択します。

1. 4-3-2 項を参照して、管理者メニュー画面を開きます。
   [システム設定]をクリックします。
   システム設定画面が開きます。

2. 撮影する Web カメラを選択します。
   内カメラ・外カメラがあるパソコンの場合、撮影するカメラを選択します。
   設定後、[OK]をクリックします。

3. 管理者メニュー画面に戻ります。
   管理者メニューを終了する場合は、
   [検査に戻る]をクリックします。

５．パソコンに接続して測定する

検知器とパソコンを接続して、測定する方法です。

【重要】安全運転管理者は、運転者の酒気帯びの有無を確認・記録し、１年間の記録の保管が必要です。さらに 2023 年 12 月 1 日から運転者の酒気帯びの有無を、目視およびアルコール検知器を用いて確認・記録し、１年間保存することが義務化されます。

５－１．測定手順

【重要】測定時の注意事項

・測定する前に水でうがいしてください。直前の飲食物の影響により、検知する可能性があります。

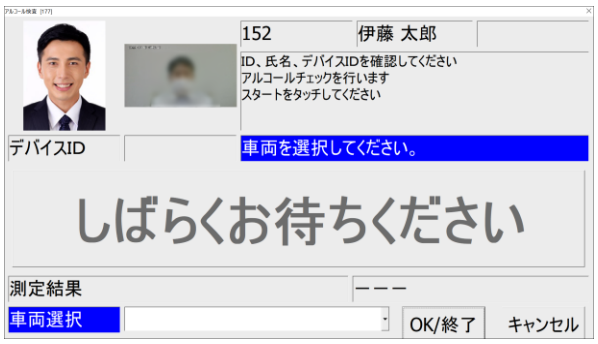
・測定後、次の人が測定するまでの間隔を空けてください。未検出(0.000mg/L)の場合、30 秒以上の間隔を空けてください。0.500mg/L 未満のアルコールが検出された場合、２分以上の間隔を空けてください。0.500mg/L 以上のアルコールが検出された場合、５分以上の間隔を空けてください。

・測定後、マウスピースは、水を含ませた布で拭き取り、その後、水分を拭き取ってください。

1. Web カメラ付パソコンと本体を、付属の USB ケーブルで接続します。
   USB ケーブルを接続すると、本体に電源が入ります。

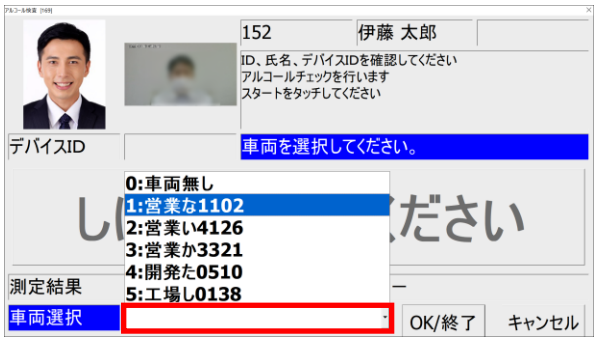
2. デスクトップ上の[酎検ハチ公]のショートカットアイコンをクリックして、ソフトウェアを起動後、[検査開始]をクリックします。
   (ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。)

3. リストから測定者を選択し、ダブルクリックします。
   [検索]をクリックすると、テンキー画面が表示され、ID/氏名/部署で検索できます。
   (氏名/部署は、かな/部署の登録が必要です。)
   ID 番号等を入力すると、リストが絞られます。
   [×]をクリックすると、テンキーは消えます。

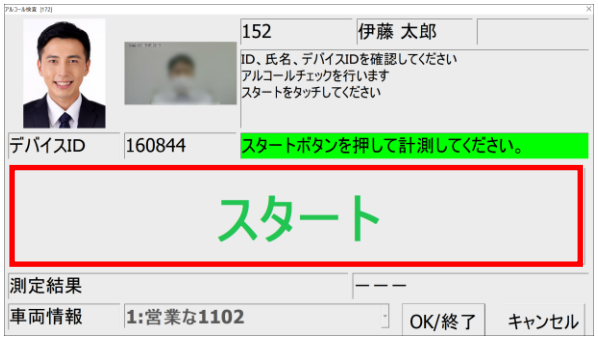


4. 車両管理を設定している場合は、
   「車両を選択してください」と表示されます。
   車両管理を設定していない場合は、
   手順６の画面が表示されます。

【メモ】車両管理の設定は、「6-5. 車両の登録」を参照してください。

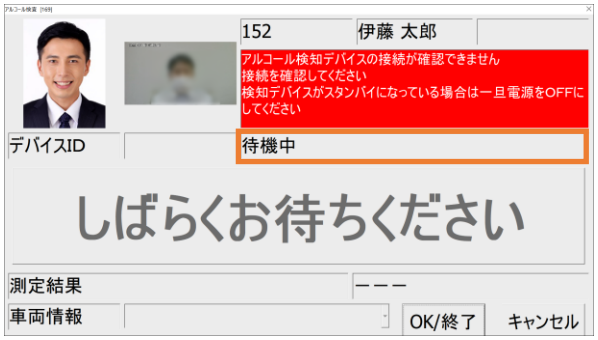


5. 画面下側の車両選択欄から、使用する車両を選択します。

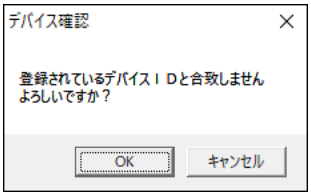


6. 「スタートボタンを押して計測してください」と表示されていることを確認します。
[スタート]をクリックします。

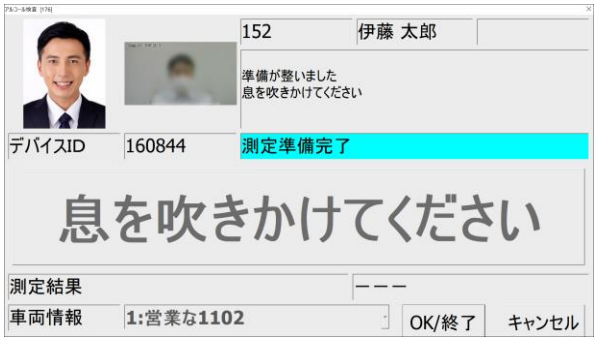
【メモ】「6-3. アルコール検知設定」内のクイックモードが設定されている場合、左図の画面が表示されず、手順７の画面が表示されます。



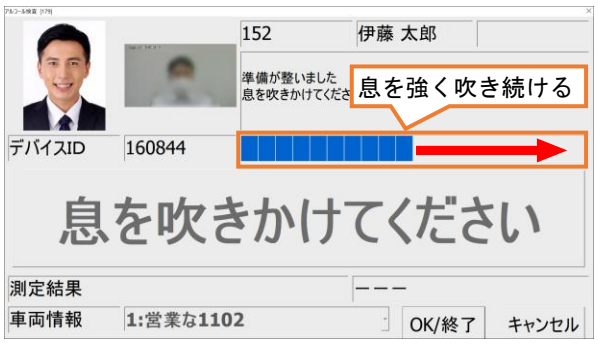
・「待機中」と表示されている場合、本体の電源および接続を確認します。
・本体は３分間何も操作しないと、自動で電源がオフになります。長押ししてオンにします。



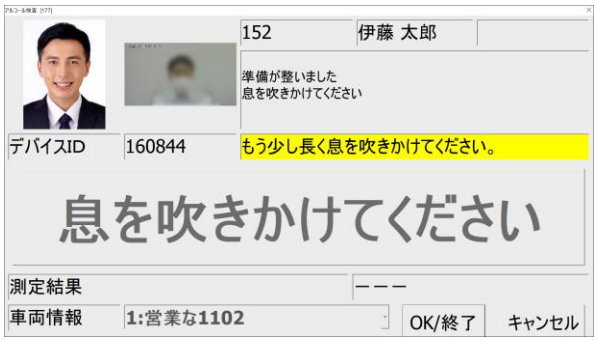
・デバイス確認画面が表示された場合は、[OK]をクリックします。



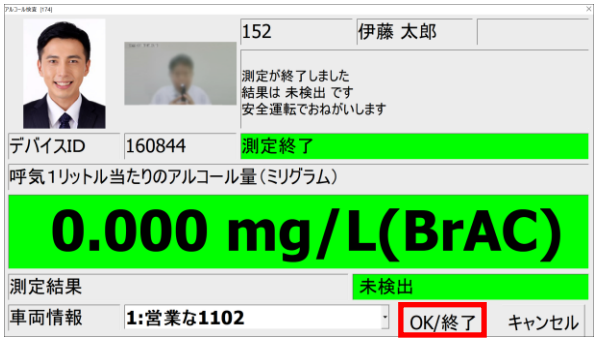
7. 「測定準備完了」と表示され、中央に「息を吹きかけてください」と表示されます。
マウスピース（ストロー）を付けた本体を手に持ち、息を吹きかけます。



8. マウスピース（ストロー）に、息を吹きます。
プログレスバーが右端に表示されるまで、息を強く吹き続けます。



9. 息を吹きつけが弱い・短い場合、
「もう少し長く息を吹きかけてください」と表示されます。
再度、息を強く吹き続けてください。



10. 「測定終了」と表示されます。
アルコール量が表示され、測定結果が表示されますので確認します。
[OK/終了]が表示されるまでお待ちください。

11. 測定結果を確認後、[OK/終了]をクリックして測定を終了します。起動画面に戻ります。

５－２．測定結果について

アルコール量の測定結果は、次の通りです。(設定基準アルコール濃度が「0.1mg/L」の場合です。)

【ご注意】呼気中のアルコール濃度(BrAC)の測定結果は、３通りの背景色で表示されます。
たとえ緑色で表示されていても、測定値が「0.000」でない場合、呼気中からアルコールが検出されています。車両等を運転しないでください。

アルコール量(mg/L)	測定結果	表示色	表示コメント
0.000	未検出	緑色：白文字	結果は、未検出です。 (0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。)
0.040～0.099※	設定基準以下検出	緑色：赤文字	結果は、設定基準以下検出です。 基準値以下ですが微量のアルコールが検出されました。
0.100※～0.149	設定基準以上検出	黄色：黒文字	結果は、設定基準以上検出です。 設定基準以上のアルコールが検出されました。
0.150～0.249	違反レベル	黄色：黒文字	結果は、違反レベルです。 違反レベルのアルコールが検出されました。
0.250～	泥酔状態です	赤色：白文字	結果は、泥酔状態です。

※設定基準アルコール濃度は変更できます。詳細は、「６－３．アルコール検知設定」を参照してください。

【メモ】「mg/L」とは、「ミリグラムパーリットル」と読みます。
「0.1mg/L」の場合、呼気１リットル中に、0.1mg(0.0001g)のアルコール濃度が含まれています。

６．管理者メニュー

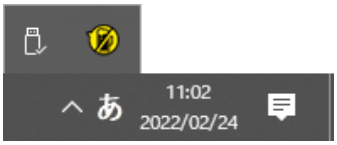
管理者メニュー画面から、測定履歴の確認や、設定を行うことができます。

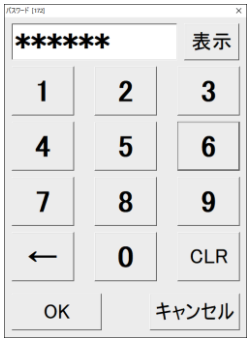
６－１．管理者メニュー画面

管理者メニュー画面を開く・閉じる方法です。

1. デスクトップ上の[耐検ハチ公]のショートカットアイコンをクリックして、ソフトウェアを起動します。

2. 起動画面内の[検査開始]以外の場所をダブルクリックします。（または、画面右下側の アイコンをダブルクリックします。）





3. 管理者画面に入るパスワードを入力します。
「123456」と入力し、[OK]をクリックします。

4. 管理者メニュー画面が開きます。
この画面から各設定を行います。
（ネットワーク設定は使用しません。）

5. 選択した設定画面が表示されます。
（左図はアルコール検知設定画面です。）

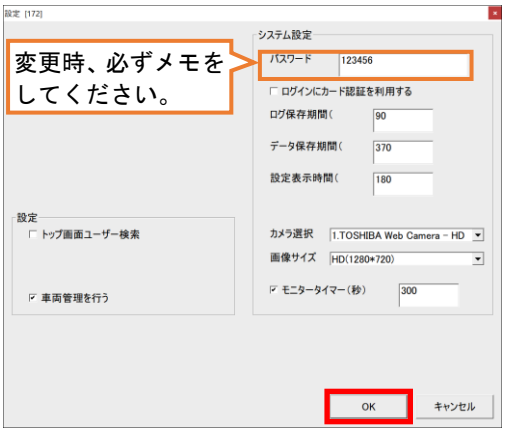
6. 管理者メニュー画面を終了する場合は、
[検査に戻る]をクリックします。

ソフトウェアの操作を終了する場合は、
[システム終了]をクリックします。

６－２．システム設定

管理者パスワードの変更、測定データ、ログの保存期間、及び使用する Web カメラを設定できます。

1. 管理者メニュー画面を開き、
[システム設定]をクリックします。
システム設定画面が開きます。



2. 管理者パスワードの変更、車両管理の有無、
保存期間、表示時間、Web カメラの選択、
モニタータイマー等を設定します。
設定内容は、【メモ】を参照してください。
設定後、[OK]をクリックします。

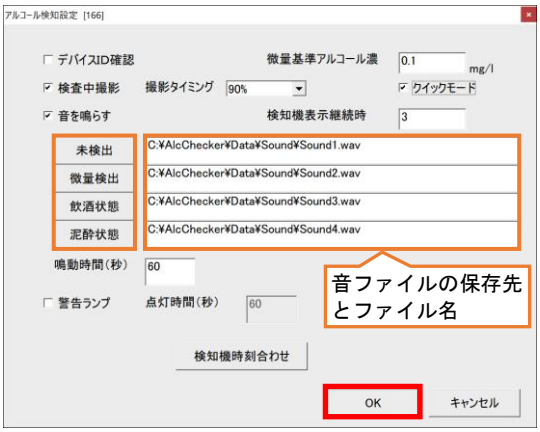
【メモ】設定内容は次の通りです。

・トップ画面ユーザー検索：☑を入れると、トップ画面に測定者を選択するテンキー画面が表示されます。
・車両管理を行う：☑を入れると、車両管理機能を有効にします。
・パスワード：管理者パスワードが変更できます。出荷時は[123456]です。変更する場合、必ずメモをしてください。
・ログインにカード認証を利用する：本製品では使用しません。
・ログ保存期間：本ソフトウェアのログ(イベント)情報の保存期間(日)を設定します。
・データ表示期間：測定データが保存されている期間(日)を設定します。１年以上の期間を設定してください。
・設定表示期間：メニュー画面内で操作しない時間(秒)が経過するとトップ画面に戻るまで時間(秒)を設定します。
・カメラ選択：撮影する Web カメラを選択します。内と外カメラがあるパソコンの場合に、選択が必要です。
・画像サイズ：表示画面サイズ(1280*720、720*480、680*480)を選択します。
・モニタータイマー：☑を入れると、トップ画面で何も操作しないと画面を消灯する時間(秒)を設定します。
消灯後にクリック操作をすると、トップ画面が表示されます。

６－３．アルコール検知設定

アルコール測定時の動作に関する設定を行います。

1. 管理者メニュー画面を開き、
[アルコール検知設定]をクリックします。
アルコール検知画面が開きます。



2. 検知中の動作に関する設定をします。
設定内容は、【メモ】を参照してください。
設定後、[OK]をクリックします。

【メモ】設定内容は次の通りです。

・デバイス ID 確認：☑を入れると、本体のシリアル No を識別します。
・微量基準アルコール濃度：警告を出す値(しきい値)を設定します。0.15(違反レベル)未満の値を設定します。
・検査中撮影：☑を入れると、測定中に撮影します。
・撮影タイミング：息を吹きつけ時に撮影するタイミングを設定します。
・クイックモード：☑を入れると、[スタート]をクリックせずに測定が開始できる状態になります。
・音を鳴らす：☑を入れると、測定終了時に音を鳴らします。
アイコン部をクリックすると、音を確認できます。音ファイルは、ファイル先を指定することで、音を変更することができます。(音ファイルは「16bit、48,000Hz、ステレオの WAV 形式」を用意してください。)
・検査機表示継続時：測定直後に測定結果が表示されている時間(秒)です。経過後、[OK/終了]操作ができます。
・鳴動時間：測定終了後の(違反レベル)アラームを鳴らし続ける時間(秒)を設定します。
・警告ランプ：本製品では使用しません。
・点灯時間：本製品では使用しません。
・検知機時刻合わせ：クリックすることで、本体の時刻をパソコンの時刻に合せます。

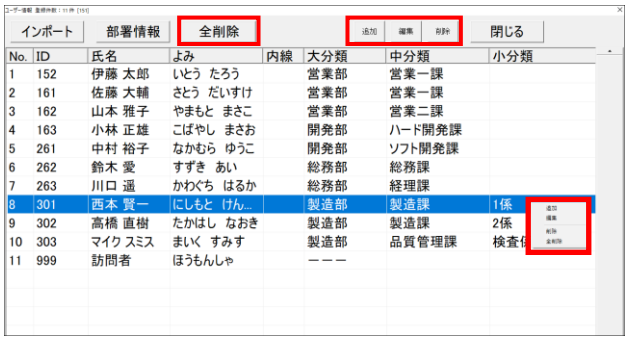
６－４．ユーザー情報

測定者を登録・編集します。

測定者のデータをインポートする場合は、「４－３．測定者の登録」を参照してください。

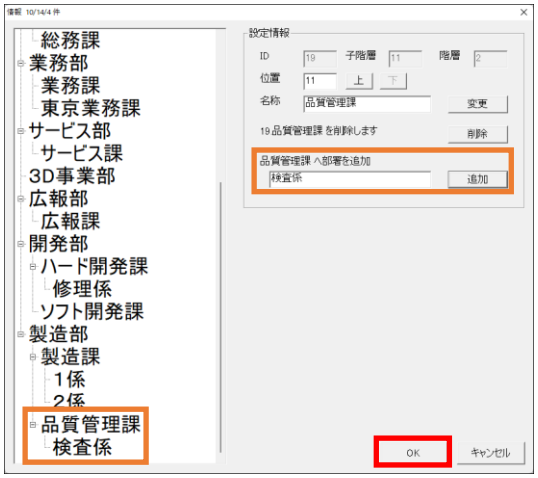
1. 管理者メニュー画面を開き、
[ユーザー情報]をクリックします。
ユーザー情報画面が開きます。

2. 測定者の登録画面が表示されます。
・[インポート]：用意した CSV 形式のファイルから、測定者をまとめて登録します。
(詳細は、4-3-3 項を参照)
・[部署情報]：部署情報を編集できます。
・[全削除]：全ての登録情報を削除します。
・[閉じる]：ユーザー情報画面を終了します。



3. 登録リストを編集する場合、
対象者欄を選択(青色)して、右クリック、
または、上側のボタンをクリックします。
ボタン／ボックスの動作は、次の通りです。
・[追加]：リストを追加します。
・[編集]：選択者のリストを編集します。
・[削除]：選択者のリストを削除します。
・[全削除]：全リストを削除します。

4. [追加]または[編集]を選択、または
対象者の行をダブルクリックした場合、
左図の画面が表示されます。
・[ID(ID 番号)]・[氏名]を入力します。
・必要に応じて、[かな]/[部署情報]を入力します。
・[表示順序]は、検索時に上から表示される順番を設定することができます。
・[画像]は、写真ファイルを変更します。
・[カメラ]は、Web カメラに映した画像を、画像として登録します。
・部署情報が選択できない(無い)場合、手順５にて編集後、設定し直してください。
設定後、[OK]をクリックします。



5. 部署情報を編集する場合、[部署情報]をタップすると、部署情報画面が表示されます。
部署名の追加・変更・削除し、[OK]をタップします。

設定例として、

[製造部]-[品質管理課]に[検査係]を追加する場合

1) 画面内の[生産部]-[品質管理課]をタップします。
2) 設定情報欄に、追加する部署名を入力します。
3) [追加]をタップします。部署名が反映されます。
4) [OK]をタップします。

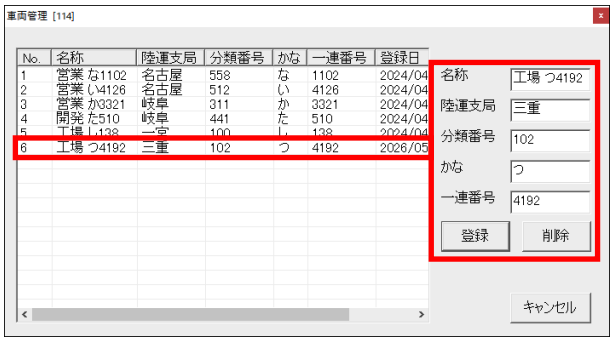
[はい]：ユーザー情報と対象ユーザーの履歴情報を削除
[いいえ]：ユーザー情報のみを削除（履歴は残す）
[キャンセル]：削除しない

6. [削除]または[全削除]を選択すると、確認画面が表示されます。
[OK]をクリックすると、ユーザー情報が削除されます。次に履歴情報削除の確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、履歴データが削除されます。

６－５．車両の登録

車両管理を行う場合、車両情報を登録します。
車両管理を有効にする場合、「６－２．システム設定」の「車両管理を行う」に☑を入れてください。

1. 管理者メニュー画面を開き、
[車両管理]をクリックします。
車両管理画面が開きます。



2. 右側の欄の、[名称]、[陸運支局]、[分類番号]、[かな]、[一連番号]を入力して、
[登録]をクリックます。

3. 車両情報が登録されます。
手順２の操作を繰り返して、
他の車両情報も登録します。

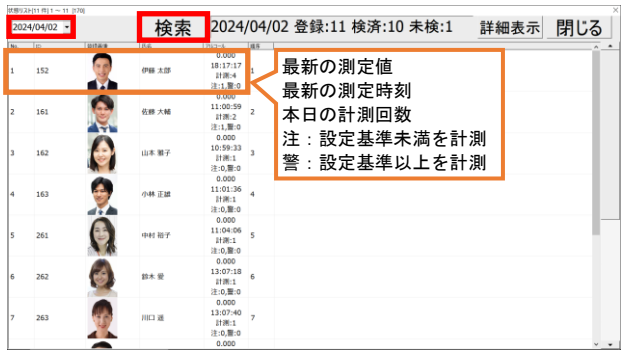
【メモ】設定内容は次の通りです。
名称：測定時に表示する名称を入力します。（例：な 1102）
陸運支局：ナンバープレートの陸運支局名を入力します。
分類番号：ナンバープレートの分類番号（３桁）を入力します。
かな：ナンバープレートの仮名を入力します。
一連番号：ナンバープレートの一連番号（４桁）を入力します。
[登録]：入力内容を登録します。
[削除]：選択されている車両情報を削除します。
[キャンセル]：車両管理画面を閉じます。

【ナンバープレートについて】

６－６．状態リスト

各ユーザーの測定履歴を確認することができます。

1. 管理者メニュー画面を開き、
[状態リスト]をクリックします。
状態リスト情報画面が開きます。



2. 日付を選択すると、選択した日の一覧が表示されます。([▼]:カレンダーを表示)

3. 測定者を選択し、ダブルクリックします。

【メモ】1000 件を超えるリストの場合、
[前ページ]/[次ページ]をクリックして
リストを切り替えてください。

[検索]をクリックすると、テンキー画面が表示され、ID/氏名/部署で検索できます。
・ID 番号から検索する場合、[ID]を選択して、テンキーで番号を入力します。
・氏名から検索する場合、「よみがな」の登録が必要です。(詳細は、4-3 項を参照)
・部署から検索する場合、部署情報の登録が必要です。(詳細は、4-3 項を参照)
・入力すると、リストが絞られます。
[×]をクリックすると、テンキーは消えます。

4. カレンダーから、測定日を選択します。
選択日の測定履歴が表示されます。

設定を終了し、画面を閉じる場合は、
[閉じる]をクリックします。

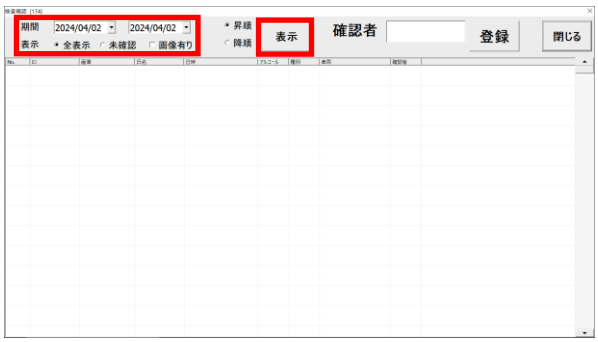
【メモ】画面上に表示されている背景色は、アルコール測定結果により異なります。
測定値が「0.000」でない場合、呼気中からアルコールが検出されています。
車両等を運転させないでください。

青色	選択されている(未検出時のみ)	黄色	微量の検出
白色	未検出、未測定	赤色	違反レベル、泥酔状態

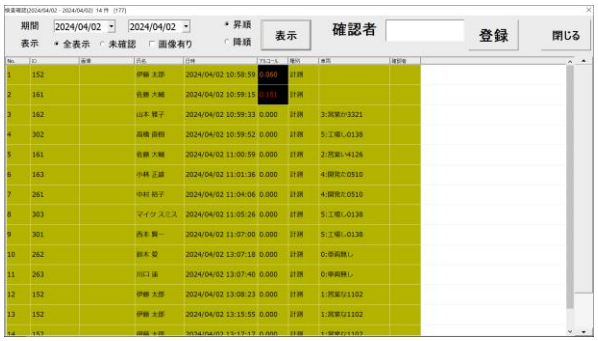
６－７．検査確認

ユーザーが測定した結果に対して、安全運転管理者が測定結果を確認する機能です。
安全運転管理者が測定結果を確認処理することで、6-8 項で説明するエクスポートデータに反映されます。

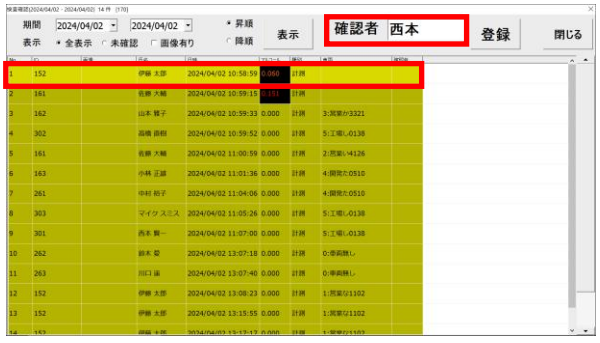
1. 管理者メニュー画面を開き、
[検査確認]をクリックします。
状態リスト情報画面が開きます。



2. 測定結果を確認する期間を選択、
表示の設定（全表示/未確認、画像表示の有無）
を選択後、[表示]をクリックします。
・全表示：期間内の全ての測定結果を表示
・未確認：確認していない測定結果を表示
・画像有り：測定時の画像を表示

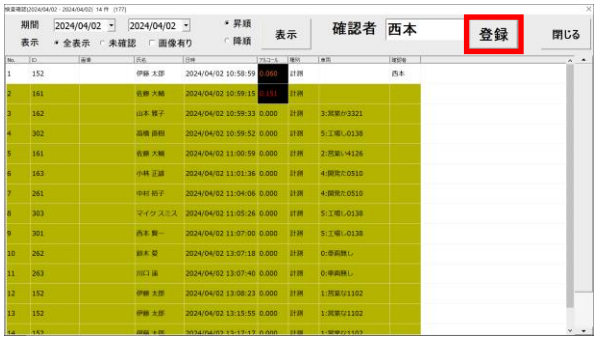


3. 選択した期間内の測定結果が一覧で表示されます。
背景が濃い黄色は、未確認の測定結果です。



4. 確認者の名前を入入力します。

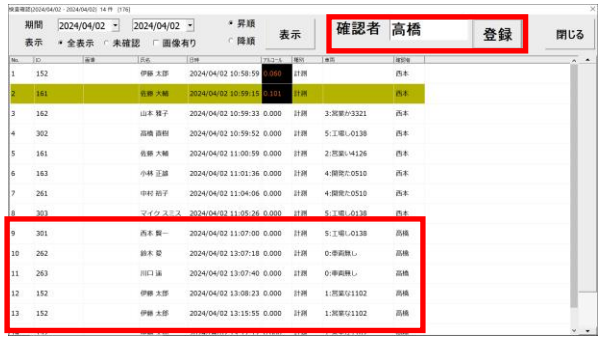
5. 確認する測定結果欄をクリックします。
背景が薄い黄色に切り替わります。



6. [登録]をクリックします。
選択した測定結果に、確認者欄に名前が登録され、背景色が消えます。

【メモ】基準値を超えている場合、背景色は黄色で表示されます。違反レベルの場合、背景色は赤色で表示されます。

7. 複数の測定結果を一度で確認する場合、
[Shift]キーを押しながら、測定結果欄を
クリックすると、複数選択ができます。
その後、[登録]をクリックすると、
まとめて確認者欄に名前が登録できます。

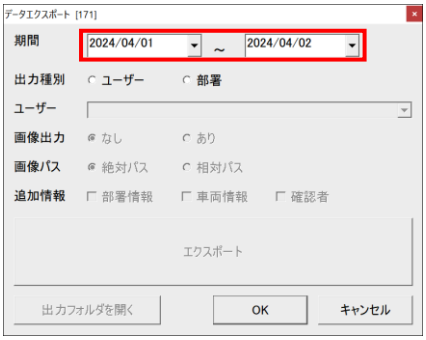


8. 他の確認者が確認する場合、
確認者欄の名前を変更して、
対象の測定結果欄をクリックしてから、
[登録]をクリックします。

６－８．エクスポート

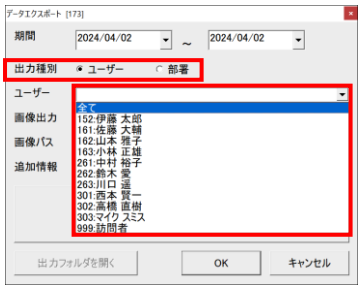
測定したデータは、期間または対象者を指定して、CSV 形式のファイルで出力できます。
安全運転管理者(確認者)が 6-7 項で説明した検査確認を実行することで、CSV 形式のファイルに確認者の情報が記録されます。

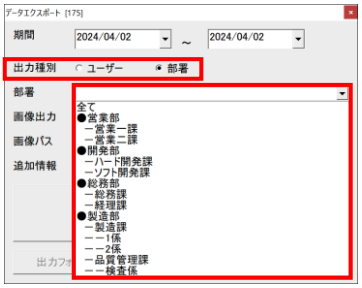
1. 管理者メニュー画面を開き、
[エクスポート]をクリックします。
データエクスポート画面が開きます。

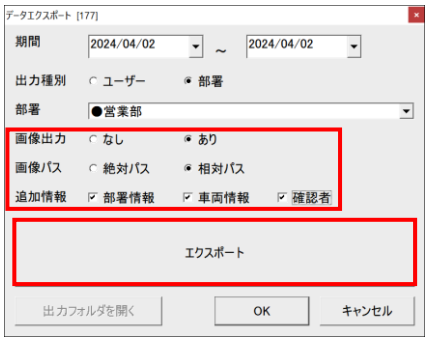


2. データエクスポート画面が表示されます。
先ず、データを取り出す期間を指定します。

3. 次に、出力種別(ユーザーまたは部署)を選択し、対象者(部門)を選択します。



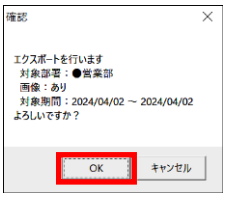




4. 測定時に撮影した画像出力する場合、[あり]を選択します。その際、画像パス(画像ファイルの保存先)は、[絶対パス](全階層)または[相対パス](¥Export 以下)を選択します。

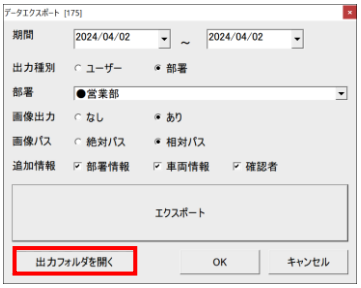
5. エクスポートのデータに、追加した情報(部署情報、車両情報、確認者)を選択します。

6. [エクスポート]をクリックします。

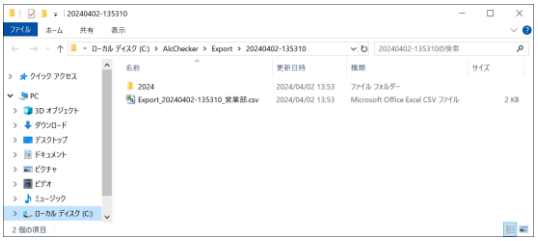


7. 確認画画面が表示されます。
[OK]をクリックします。
エクスポートを開始します。

8. エクスポート終了画面が表示されたら、
[OK]をクリックします。



9. [出力フォルダを開く]をクリックすると、
エスクポート先のフォルダーを開くことができます。



10. エクスポートしたファイルは、
「C:¥AlcChecker¥Export」のフォルダー内に保存されます。
[出力フォルダを開く]をクリックすると、
保存された箇所を開きます。

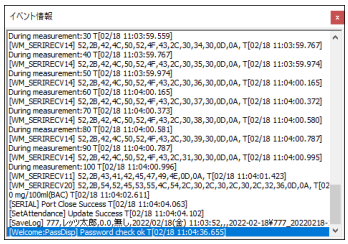
11. CSV 形式のファイルには、DATE(測定日)、TIME(測定時刻)、UID(ID 番号)、NAME(名前)、ALCOHOL(測定値)、DEVICE(機器番号)、PICT(画像保存先)、SECTION1(大分類)、SECTION2(中分類)、SECTION3(小分類)、CARNAME(車両表示名)、CARINFO(車両情報)、CONFIRM(確認者)、及び CONFIRMDATE(確認者の確認日)が記録されます。
手順４で画像出力を設定した場合、[PICT]が記録されます。
手順４で部署情報を設定した場合、[SECTION1]、[SECTION2]、[SECTION3]が記録されます。
手順４で車両情報を設定した場合、[CARNAME]と[CARINFO]が記録されます。
手順４で確認者を設定した場合、[CONFIRM]と[CONFIRMDATE]が記録されます。
また、Web カメラ使用時は、フォルダー内に測定時の写真が保存されています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	DATE	TIME	UID	NAME	ALCOHOL	DEVICE	PICT	SECTION1	SECTION2	SECTION3	CARNAME	CARINFO	CONFIRM	CONFIRMDATE
2	2024/4/2	10:58:59	152	伊藤 太郎	0.06	160844	¥2024¥04¥02¥152_20240402-105853_伊藤 太郎.jpg	営業部	営業一課				西本	2024/4/2
3	2024/4/2	10:59:15	161	佐藤 大輔	0.151	160844	¥2024¥04¥02¥161_20240402-105910_佐藤 大輔.jpg	営業部	営業一課				西本	2024/4/2
4	2024/4/2	10:59:33	162	山本 雅子	0	160844	¥2024¥04¥02¥162_20240402-105928_山本 雅子.jpg	営業部	営業二課		3 営業か3321		西本	2024/4/2
5	2024/4/2	11:00:59	161	佐藤 大輔	0	160844	¥2024¥04¥02¥161_20240402-110054_佐藤 大輔.jpg	営業部	営業一課		2 営業し4126		西本	2024/4/2
6	2024/4/2	13:08:23	152	伊藤 太郎	0	160844	¥2024¥04¥02¥152_20240402-130808_伊藤 太郎.jpg	営業部	営業一課		1 営業な1102		西本	2024/4/2
7	2024/4/2	13:15:55	153	中谷 翔平	0	160844	¥2024¥04¥02¥153_20240402-131547_中谷 翔平.jpg	営業部	営業一課		1 営業な1102		西本	2024/4/2

６－９．ログ表示

ソフトウェアのログ(イベント)情報を表示します。

1. 管理者メニュー画面を開き、
[ログ表示]をクリックします。
ユーザー情報画面が開きます。

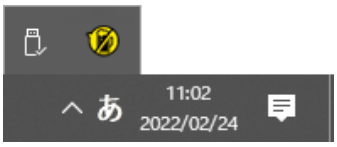


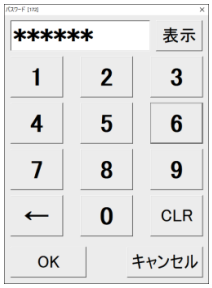
2. イベント情報(ログ)画面が表示されます。
画面を閉じる場合は、画面右上の[×]を
クリックします。

６－１０．終了する場合

本ソフトウェアを終了する場合、管理者メニューから終了します。次の手順に従って終了します。

1. 起動画面内の[検査開始]以外の場所をダブル
クリックします。(または、画面右下側の
アイコンをダブルクリックします。)





2. 管理者画面に入るパスワードを入力します。
「123456」と入力し、[OK]をクリックします。

3. 管理者メニュー画面が表示されます。
[システム終了]をクリックします。
本ソフトウェアを終了します。

管理者メニュー画面のみを終える場合、
[検査に戻る]をクリックします。

4. 本体の電源をオフにしてから、
USB ケーブルを取り外し、
専用ケースに収容します。

７．遠隔で運用するための準備(Bluetooth 接続で使用する)

スマートフォンを使用して遠隔で運用する場合、事前に準備しておくことを説明します。
受信側機器の設定、アプリのインストール、Bluetooth接続、アプリの初期設定について説明します。

【重要】受信側機器の設定については、「管理者用 取扱説明書」を参照してください。
【重要】アプリのダウンロード時、及びデータの送信時に通信料金がかかります。
【メモ】OSのバージョンや機種の違いより、説明のレイアウトや表現が異なります。ご了承ください。

７－１．受信側機器の設定

スマートフォンで測定したデータを、受信側のFTPサーバーで受けるための設定を管理者が行います。
詳細は「管理者用 取扱説明書」を参照してください。弊社ホームページからダウンロードします。

７－２．アプリのインストール

本製品の専用アプリ「ＢＴハチ公」をインストールします。

７－２－１．Ａｎｄｒｏｉｄ端末を使用する場合

使用できるAndroidのバージョンは、Android 5.0以降です。

5. [Google Play(Play ストア)]を開きます。

6. 検索テキストボックスに「BT ハチ公」と入力して、検索します。

7. 「BT ハチ公」が検出されます。
[インストール]をタップします。
インストールを開始します。

アイコン部分をタップすると、アプリの詳細説明が表示されます。
その画面からもインストールできます。

8. インストールが終わると、[開く]ボタンが表示されます。[開く]をタップすると、アプリが起動します。

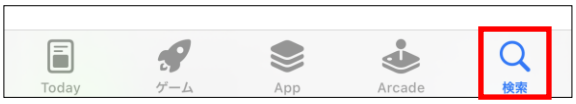
9. ホーム画面を確認します。
「BT ハチ公」のアイコンが追加されています。

【メモ】最初にアプリを動作させる時、「Bluetoothの使用」、「写真と動画の撮影」、「位置情報へのアクセス」等の許可が求められます。必ず[OK]をタップします。

７－２－２．ｉＯＳ端末を使用する場合

使用できるiOSのバージョンは、iOS 9.0以降です。

1. [App Store]を開きます。



2. 画面下側の[検索]をタップします。

3. 検索テキストボックスに「BT ハチ公」と入力して、検索します。

4. 「BT ハチ公」が検出されます。
[入手]をタップします。

5. アプリをダウンロードするには、Face ID または Touch ID で認証する必要があります。
これらを設定していない場合は、Apple ID のパスワードの入力を求められます。
認証後、アプリのダウンロードを開始します。

6. インストールが終わると、[開く]ボタンが表示されます。[開く]をタップすると、アプリが起動します。

7. ホーム画面を確認します。
「BT ハチ公」のアイコンが追加されています。

【メモ】最初にアプリを動作させる時、「Bluetoothの使用」、「写真と動画の撮影」、「位置情報へのアクセス」等の許可が求められます。必ず[OK]をタップします。

７－３．Bluetooth 接続

本製品とスマートフォンをBluetooth接続して使用します。

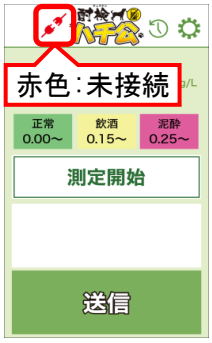
【ご注意】・本製品１台につき、スマートフォンは１台のみで接続してください。
・接続機以外のスマートフォンのBluetooth接続は、オフにしてください。
・Bluetooth接続時は、本製品とスマートフォン間を、10m以内に置いてください。

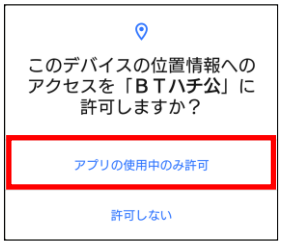
７－３－１．Ａｎｄｒｏｉｄ端末を使用する場合

OSのバージョン及び端末により操作方法が異なる場合があります。

1. 本製品の中央ボタンを長押しして、電源を入れます。

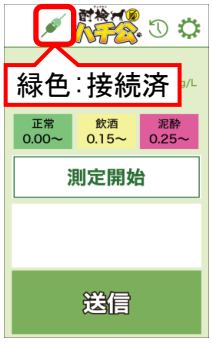
2. [ＢＴハチ公]のアイコンをタップして、アプリを起動します。

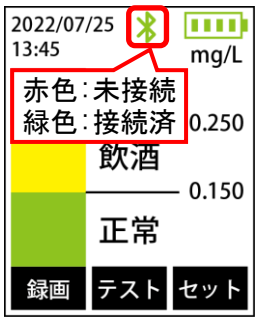




3. 初めて使用する場合、「このデバイスの位置情報へのアクセスを「BT ハチ公」に許可しますか？」画面が表示されます。[アプリの使用中のみ許可]をクリックします。

自動で Bluetooth 接続をします。
しばらくお待ちください。





4. アルコール検知器の Bluetooth アイコン表示が赤色(未接続)から緑色(接続)になります。

アプリ画面の接続状態は、次の通りです。

赤色 Bluetooth 未接続	緑色 Bluetooth 接続済

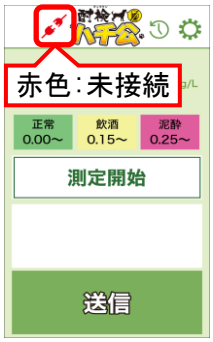
5. もし自動で Bluetooth 接続されない場合、画面の一番上部を下側へスワイプして、Bluetooth アイコン (灰色：オフ)を、ロングタップして、オン(青色)にします。
または、[設定]→[接続]画面から、Bluetooth 接続をオンにします。
その後、本製品とアプリを再起動します。

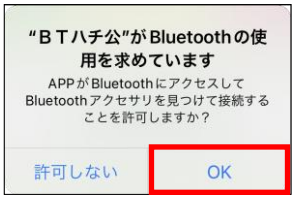
７－３－２．ｉＯＳ端末を使用する場合

詳細は、iPhoneユーザーガイドを参照してください。

1. 本製品の中央ボタンを長押しして、電源を入れます。

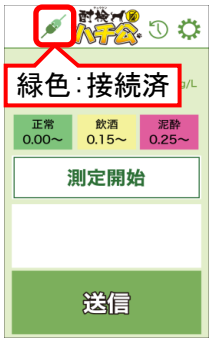
2. [ＢＴハチ公]のアイコンをタップして、アプリを起動します。

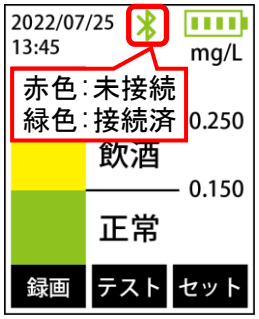




3. 初めて使用する場合、「BT ハチ公が Bluetooth の使用を求めています」画面が表示されます。[OK]をクリックします。

自動で Bluetooth 接続をします。
しばらくお待ちください。

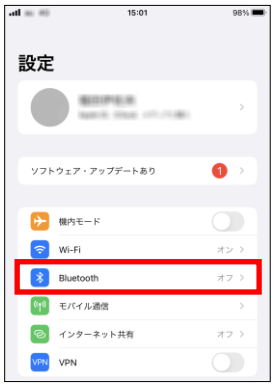




4. アルコール検知器の Bluetooth アイコン表示が赤色(未接続)から緑色(接続)になります。

アプリ画面の接続状態は、次の通りです。

赤色 Bluetooth 未接続	緑色 Bluetooth 接続済



5. もし自動で Bluetooth 接続されない場合、iPhone で「設定」を開きます。
「Bluetooth」をタップして、
Bluetooth を有効(オン)にします。
その後、本製品とアプリを再起動します。

７－４．アプリの初期設定

アプリの初期設定を行います。設定内容は、管理者に確認してから入力します。
Android版とiOS版の違い、またはスマートフォンの画面サイズにより、レイアウト・文字表現が若干異なります。ご了承ください。設定内容は同じです。

【メモ】最初にアプリを動作させる時、「Bluetoothの使用」、「写真と動画の撮影」、「位置情報へのアクセス」等の許可が求められます。必ず[OK]をタップします。

1. ［ＢＴハチ公］のアイコンをタップして、
アプリを起動します。

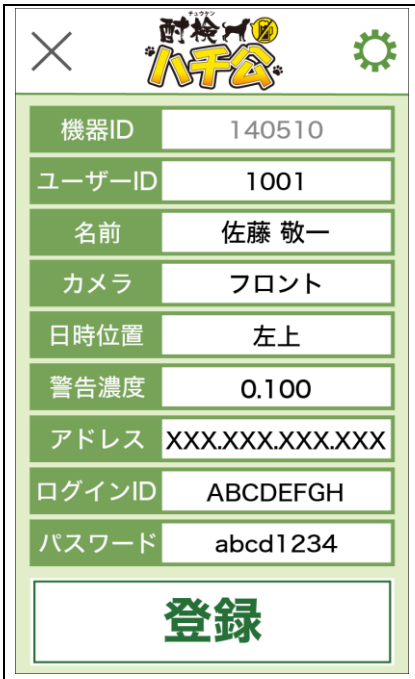
2. 測定画面が表示されます。
画面右上側の ⚙ アイコンをタップします。

3. 設定画面が表示されます。
管理者から指定された値を入力します。
各項目を入力し、[登録]をタップします。
設定が反映されます。

4. 画面左上側の[×]をタップすると、
元の画面(測定画面)に戻ります。

【設定内容の説明】

設定値は、管理者が指定した値を設定してください



[機器 ID]:アルコール検知器のシリアル番号が表示されます。
[ユーザーID]:管理者が指定したユーザーID 番号を入力します。
[名前]:管理者が指定したユーザーの名前を入力します。
[カメラ]:スマートフォンで撮影するカメラを設定します。 [フロント]/[バック]を選択します。 通常はインカメラ側で撮影するため、[フロント]にします。 撮影できない場合は、アウトカメラ側の[バック]にしてください。
[日時位置]:写真撮影時の日付・時刻の表示位置を設定します。
[警告濃度]:管理者が指定した警告を出す呼気アルコール濃度値(しきい値)を設定します。0.150 未満の値を設定します。
[アドレス(FTP サーバーアドレス)]: 管理者が指定したサーバーのアドレスを入力します。
[ログイン ID]:管理者が指定したログイン ID を設定します。
[パスワード]:管理者が指定したログインパスワードを設定します。
[登録]:タップすると、設定内容を更新します。
[×]:元の画面(測定画面)に戻ります。

８．アプリを使って測定する

アプリを使って本製品で呼気アルコール濃度を測定し、測定データを送信します。

【重要】測定時の注意事項 ・測定する前に水でうがいしてください。直前の飲食物の影響により、検知する可能性があります。 ・測定後、次の人が測定するまでの間隔を空けてください。未検出(0.000mg/L)の場合、30 秒以上の間隔を空けてください。もし、アルコールが検出された場合、２分以上の間隔を空けてください。 もし、0.500mg/L 以上のアルコールが検出された場合、５分間測定せずに放置してください。 ・測定後、マウスピースは、水を含ませた布で拭き取り、その後、水分を拭き取ってください。
【重要】アプリ使用時の重要事項 ・アルコール検知器とスマートフォンが、Bluetooth 接続されていることを確認してください。 ・アルコール検知器１台につき、１台のスマートで接続してください。複数のスマートフォンは接続できません。 ・測定データをサーバーに送信する前に、スマートフォンが 4G/5G 回線に接続できることを確認してください。 ・測定データを送信する際、通信料金がかかります。 ・最初にアプリを動作させる時、「Bluetooth の使用」、「写真と動画の撮影」、「位置情報へのアクセス」等の許可が求められます。必ず[OK]をタップします。
【メモ】説明手順の画面は、機種(画面サイズや文字サイズ)の違い、及び OS の違い(Android 版と iOS 版)により、レイアウトや文字表現が異なりますが、機能は同様です。本書では、Android 版を例にして説明します。

８－１．測定して送信する

本製品とスマートフォンのアプリを使って測定することで、スマートフォンに測定データを残します。

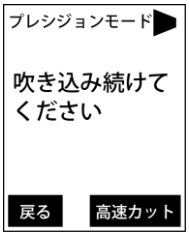
1. スマートフォンの Bluetooth の設定を、有効にしてから、[ＢＴハチ公]のアイコンをタップして、アプリを起動します。

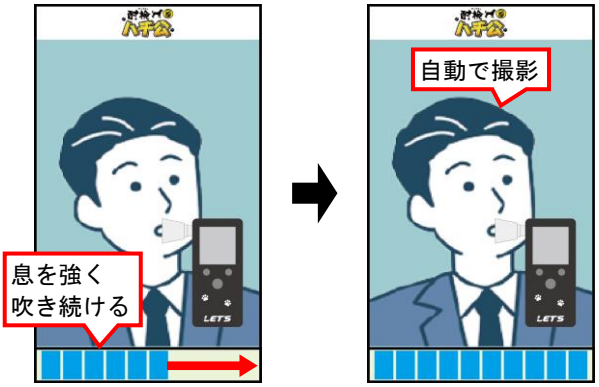
2. 本製品の中央ボタンを長押しして、電源を入れます。

3. 「7-3.Bluetooth 接続」を参照して、Bluetooth 接続されていることを確認します。

Bluetooth 未接続 赤色	Bluetooth 接続済 緑色

4. [測定開始]をタップします。
カメラ撮影画面になります。本体側に「吹き込み続けてください」と表示されます。





5. スマートフォンの画面を見ながら、
プログレスバーが右端に表示されるまで、
息を強く吹き続けます。

6. プログレスバーの右端まで吹き終わると、
自動的に撮影します。

7. 撮影した写真が表示されます。
・Android 版の場合、画面下側の、
[を選択します]をタップします。
・iOS 版の場合、画面下側の、
[を選択します]をタップします。

8. アルコール濃度の測定結果が表示されます。
結果確認後、[送信]をタップします。

9. 測定結果をサーバーに送信されます。送信を終えると、「送信成功」と表示されます。

送信に失敗した場合、送信側または受信側の通信環境の問題、または設定画面の内容(4-4 項を参照)が間違っている場合があります。

８－２．測定結果について

呼気中のアルコール濃度(BrAC)の測定結果は、次の通りです。
「mg/L」とは、「ミリグラムパーリットル」と読みます。
「0.1mg/L」の場合、呼気 1 リットル中に、0.1mg(0.0001g)のアルコール濃度が含まれています。

【ご注意】測定値が「0.000」でない場合、呼気中からアルコールが検出されています。
車両等を運転しないでください。

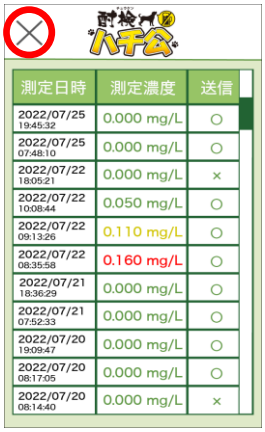
アルコール量(mg/L)	測定結果
0.000	未検出です。(0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。)
0.040～0.099※	警告基準値以下ですが微量のアルコールが検出されました。
0.100※～0.149	違反基準値以下ですが微量のアルコールが検出されました。
0.150～0.249	違反レベルのアルコールが検出されました。
0.250～	泥酔状態です。

※警告基準アルコール濃度が「0.1mg/L」の場合です。
※警告基準アルコール濃度は変更できます。詳細は、7-4 項の設定内容の説明を参照してください。

８－３．測定履歴の確認

このアプリを使って測定した結果は、履歴画面で確認できます。

1. ［ＢＴハチ公］のアイコンをタップして、アプリを起動します。



2. 画面上部の アイコンをタップします。

3. 履歴画面が表示されます。測定日時、測定濃度、及び送信状態が表示されます。
50 件分表示されます。

4. ［×］をタップすると、元の画面（測定画面）に戻ります。

８－４．アプリを終了する場合

アプリを終了する場合、Android または iOS の操作に従ってください。
終了方法は、OS のバージョンにより異なります。スマートフォンの説明書等で確認してください。

９．Ｑ＆Ａ

以下に、疑問点・問題点が発生した場合の確認ポイントを記載します。

【本体】

質問　／　症状	確認ポイント　／　対処方法
画面が表示されない	本体の充電切れと思われます。USB 電源アダプタで充電してください。 その後、中央ボタンを長押しして起動するか確認してください。
「高速テストモード」と 「プレシジョンモード」を 切り替える方法は？	電源を入れた後、中央ボタンを押して測定画面に入ります。 右ボタンを押して、「高速テストモード」と「プレシジョンモード」を切り替えます。本製品では、「プレシジョンモード」を使用します。
アルコール飲料を摂取していないのにもかかわらず、値が測定された	本製品は、呼気中のアルコール濃度を測定するため、アルコール飲料を摂取していなくてもアルコール成分を含んだ食品・飲料や、においを含んでいるものを口にした後はアルコール濃度値が測定される場合があります。 例として、発酵食品、粕漬け、果物、洋酒入りの菓子、甘酒、ノンアルコールビール、栄養ドリンク、たばこ、マウスウォッシュ（洗口液）、薬などが該当します。 呼気には個人差があり、飲食・体調・体質・時間帯等によって体内から発生するガスや薬の服用等により検知することがあります。 その場合、水でうがいをする、または 20 分以上経過してから測定してください。
履歴画面を確認したら、結果のみ表示され、測定値が表示されなかった	「高速テストモード」で測定した履歴は、「正常」/「飲酒」/「泥酔」の結果のみ表示されます。測定値を履歴画面に残すためには、「プレシジョンモード」で測定してください。
非常に高い値が検知された 故障ですか？	飲酒中や直後の検査は避けてください。口腔内にアルコールが残っていると非常に高い値が測定されます。もし 0.500mg/L 以上が計測された場合、センサー検知を回復させるために、５分以上の間隔を開けてから測定してください。
「有効期限切れです」 と表示される	製造後３年を経過したため、センサーを交換、かつ機器の校正が必要です。 センサーの交換と機器の校正は、弊社にて行います。 本書裏面に記載のカスタ―マーサポート宛に連絡してください。

【ソフトウェア】

質問　／　症状	確認ポイント　／　対処方法
ホームページからソフトウェアをダウンロードすることができない	・ウイルス対策ソフトの影響により、ダウンロードできない場合があります。その際は、セキュリティの設定の変更することで改善する場合があります。 ・ブラウザやネットワークの個々のご利用環境での具体的な設定方法は、弊社では分かりかねますのでご了承ください。
USB ケーブルを接続したにも関わらず待機中のままで測定が開始できない	・本体の電源がオフになっていないか確認します。 ３分間使用しない状態が続くと、自動でオフになります。 中央ボタンを長押しして、電源を入れてください。 ・14 ページを参照して、追加ドライバーをインストールしてください。
もう少し長く息を吹きかけてくださいと表示される	・息を吹きつけが弱い・短い場合ため、測定ができません。 「測定終了」と表示されるまで息を吹き続けます。
管理者メニューを表示するには？	・ソフトウェア起動後、起動画面内の[検査開始]以外の場所を、ダブルクリックすると、パスワード入力画面が表示されます。パスワード(出荷時：123456)を入力し、[OK]をクリックすると、管理者メニューが表示されます。
CSV 形式で測定者データを作成したが正しくインポートできない	・CSV データの列とインポートする項目の順番が正しいか確認してください。 ・CSV データの 1 行目にタイトル名(例：氏名)が記載されている場合、「１行目のデータを無視する」に☑を入れてからインポートしてください。
写真データが表示できない	・240×240 ピクセル程度の JPG 形式の画像ファイルを使用してください。 ・画像ファイル名は「ID 番号_氏名.jpg」と付けてください。 ・画像ファイルは、「C:¥AlcChecker¥Data¥Import」内に置いてください。 ・CSV データの画像ファイル名の列は、「C:¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥画像ファイル名」で入力されているか確認してください。
車両情報を登録したが選択できない	・管理者メニュー画面を開き、[システム設定]をクリックし、「車両管理を行う」に☑を入れてください。
本ソフトウェアの終了方法は？	・管理者メニュー画面を開き、[システム終了]をクリックして終了します。

【アプリ】

アプリとの連携動作ができない場合、本製品及びアプリの再起動、または Bluetooth の再接続(ペアリング)を試してください。

質問　／　症状	確認ポイント　／　対処方法
本製品と Bluetooth 接続ができない	・本製品の電源がオンになっているか確認してください。 ・スマートフォン側の Bluetooth 接続がオンになっているか確認してください。非接続の場合、Bluetooth 接続をオンにしてから、アプリを再起動します。 ・他のスマートフォンと接続されている場合があります。他のスマートフォンの Bluetooth 接続をオフにしてください。
アプリが起動できない	・アプリに適用のバージョンの OS であるか確認してください。アプリインストール時に、適用 OS のバージョンを確認してください。
カメラで正しく撮影できない	・スマートフォンのカメラ(インカメラ・アウトカメラ)の設定が反対である可能性があります。アプリの設定画面からカメラの設定を変更してください。 ・カメラを使用する他のアプリが起動中でないか確認してください。
アルコールの測定ができない	・カメラ映像画面になったら、画面に表示されるプログレスバーが右端に表示されるまで、息を強く吹き続けてください。 ・スマートフォンのインカメラの仕様により動作できない場合があります。その場合「バック(アウトカメラ)」を試してください。
測定データを送信できない	・4G/5G 回線、または Wi-Fi が使用できる環境であるか確認してくだい。 ・アプリの設定画面を開いて、FTP サーバーのアドレス、ログイン ID、パスワードの値が正しいか、管理者に確認してください。 ・FTP サーバー側の動作・通信が正常であるか管理者にご確認ください。

10. 点検について

本製品の管理者は、以下の点検をして、本製品が正常であることを確認してください。

■毎日点検

・本体に損傷がないこと　・電源が確実に入ること　・充電されていること

・マウスピースが接続できること　・測定値が表示されること　・測定後に清掃すること

■週に１回点検

・酒気を帯びていない管理者が水でうがいをした後に、測定してアルコールを検知しないこと。

・アルコール成分を含む液体(例えばマウスウォッシュ)を、口内に噴霧した後に測定してアルコールを検知すること。測定後、センサー検知を回復させるため５分間測定せずに放置すること。

11. センサーの交換・校正について

本製品のセンサーは使用によって劣化するものであり、半永久的に使用できるものではありません。
センサーの特性上、製造後３年間または５万回の使用でセンサーが寿命となり、精度が保てなくなるため使用できません。継続してご使用いただく場合、センサー交換、かつ機器の校正が必要です。
また、製造後３年を経過すると、本体の画面に「有効期限切れです」と表示されます。

センサーの交換と機器の校正は、弊社にて有償で行います。
本書裏面に記載のカスタマーサービス宛に連絡してください。

機器を正しく運用するためには、管理者は、ご購入日を記録して、使用期間を把握しておいてください。
また、通算測定回数を確認してください。本体側の履歴画面内の左上の値が通算の測定回数です。

12. 仕様

本書に記載されている仕様または機能は、技術改善などにより予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

呼気中アルコール 濃度測定範囲	0.000～2.000 mg/L 0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。
使用温湿度範囲	0～45 ℃　30～90 %RH（結露なきこと）
保管温湿度範囲	0～45 ℃　30～90 %RH（結露なきこと）
寸法	約 140×57×27 mm
重量	約 145 g
画面サイズ	1.77 インチ
ストレージ	200,000 件記録可能
アルコールセンサー種類	電気化学式
バッテリー	1,500 mAh、待機時間：24 時間
生産国	中国

製品保証書

修理サービスを受ける場合、下記の保証書を提示してください。

併せて、お客様のご購入日を証明するもの(納品書または領収書の写し等)を提示してください。

本製品に付属のマウスピースは、消耗品のため保証の対象外とさせて頂きます。ご了承ください。

次の場合には有償修理となります。
(イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) 受け取り後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。
(ハ) 火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 特殊環境(たとえば極度の湿気、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など)による故障および損傷。
(ホ) 保証書のご提示がない場合。
(ヘ) 保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を改ざんされた場合。

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、最寄りの販売店もしくは弊社までお願いいたします。

株式会社 レッツ コーポレーション

■カスタマーサービス

受付時間：９：３０～１８：００　(土曜、日曜、祝日、年末年始を除く)

〒４６０－０００２　愛知県名古屋市中区丸の内二丁目２０－１　レッツ丸の内本社２号館ビル

ＴＥＬ：０５２－２０９－７８６０　　ＦＡＸ：０５２－２０１－５０５０

ＵＲＬ：https://lets-co.jp

■本社

〒４６０－０００２　愛知県名古屋市中区丸の内二丁目２０－１　レッツ丸の内本社２号館ビル

ＴＥＬ：０５２－２０１－６２３０　　ＦＡＸ：０５２－２０１－５０５０

■東京営業所

〒１０４－００６１　東京都中央区銀座八丁目１９－３　銀座竹葉亭ビル６Ｆ

ＴＥＬ：０３－３５４６－０８８９　　ＦＡＸ：０３－３５４６－０９４１

■大阪営業所

〒５３２－０００３　大阪府大阪市淀川区宮原１－２－９　新大阪ハイロードビル５Ｆ

ＴＥＬ：０６－６１５１－５７４９

・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

・本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。